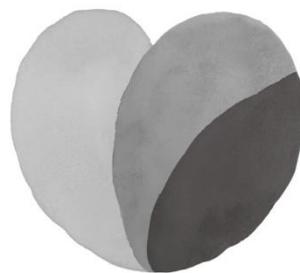


長野県長野保健福祉事務所業務概要

令和6年度



しあわせ信州

長野県長野保健福祉事務所
長野県長野保健所
長野県長野福祉事務所

長野県長野保健福祉事務所業務の概要（令和6年度）目次

1 総 括

1	沿 革	1 - 1
2	管内概況	1 - 3
3	組織及び業務	1 - 4
4	職員構成	1 - 5
5	健康・福祉等の相談	1 - 6

2 総務課

1	医 療	2 - 1
2	人口動態	2 - 6

3 健康づくり支援課

1	健康づくり推進事業	3 - 1
2	母子保健対策	3 - 6
3	結核・感染症対策	3 - 9
4	難病対策	3 - 13
5	精神保健福祉対策	3 - 16
6	保健衛生業務	3 - 20

4 食品・生活衛生課

1	生活衛生	4 - 1
2	薬務	4 - 2
3	食品衛生	4 - 7
4	動物衛生	4 - 15

5 検査課

1	理化学検査	5 - 1
2	病理細菌検査	5 - 5

6 福祉課

1	高齢者福祉	6 - 1
2	児童福祉	6 - 4
3	障がい児（者）福祉	6 - 6
4	生活保護	6 - 9
5	生活困窮者自立支援	6 - 11
6	母子・父子・寡婦福祉	6 - 12
7	女性支援	6 - 13

I 総括

1 沿革

- 昭和 19 年 10 月 1 日 長野市長野町の旧長野県結核相談所跡木造 2 階建 1 棟を借受け、旧保健所法に基づき、長野市、上水内郡、更級郡の 1 市 2 郡を所管区域とする長野保健所が設置された
- 昭和 22 年 9 月 5 日 保健所法（昭和 22 年 9 月法律第 101 号）の施行により、保健衛生行政を所掌する機関に改められた
- 昭和 24 年 4 月 1 日 篠ノ井保健所の設置（昭和 23.10.1）により、更級郡が移管され、所管区域が長野市、上水内郡の 1 市 1 郡となった
- 昭和 27 年 12 月 23 日 庁舎が長野市上千歳町 1347 の 1 に移転新築された
- 昭和 30 年 3 月 31 日 更級郡信級村及び日原村が上水内郡信州新町に合併され、所管区域に同 2 村分が加わった
- 昭和 31 年 6 月 28 日 組織改正により課制（総務課、保健予防課、環境衛生課）を導入した
- 昭和 38 年 6 月 15 日 本館東側に 2 階建（208.23 m²）庁舎が新築され、所長室、化学試験室、会議室等が整備された
- 昭和 41 年 4 月 16 日 食品衛生課を設置し 4 課制とした
- 昭和 45 年 4 月 1 日 保健予防課に予防衛生係と保健衛生係を設置した
- 昭和 45 年 11 月 1 日 検査課を設置し 5 課制とした
- 昭和 46 年 7 月 16 日 環境衛生課に環境衛生係と公害係を設置した
- 昭和 49 年 4 月 1 日 総務課に総務係を設置した
須坂保健所に北信犬等管理所（上高井郡高山村）が設置された
- 昭和 50 年 4 月 1 日 食品衛生課に食品衛生係と乳肉衛生係を設置した
- 昭和 51 年 4 月 1 日 環境衛生課環境衛生係を環境薬務係と改称した
- 昭和 53 年 4 月 1 日 旧松代町を所管する松代保健所が廃止され、長野保健所松代支所が設置された
- 昭和 54 年 4 月 26 日 検査課に病理細菌係と理化学係を設置した
- 昭和 60 年 2 月 28 日 松代支所が、長野市松代町松代 1360 番地の長野市役所松代支所敷地内に移転された
- 昭和 61 年 4 月 1 日 松代支所が廃止され、長野市松代地区に保健婦駐在制が施行された
- 昭和 63 年 4 月 1 日 長野市松代地区保健婦駐在制が廃止された
- 平成 2 年 12 月 1 日 長野市大字中御所字岡田 98-1 に現在の庁舎が移転新築された
- 平成 9 年 4 月 1 日 地域保健法の全面改正（平成 6 年 7 月法律 84 号）に伴い、保健所所管区域の見直しが行われ、長野保健所に篠ノ井保健所、更埴保健所、須坂保健所が統合されるとともに、須坂支所、更埴支所が設置され、所管区域が 18 市町村になった
- 平成 11 年 4 月 1 日 長野市の中核市移行に伴う長野市保健所の設置により、所管区域が 17 市町村になった

- 平成 15 年 4 月 1 日 廃棄物行政の現地体制の整備を図るため、廃棄物及び公害関係業務が地方事務所に移管され、これに伴い環境衛生課を生活衛生課に改称した
- 平成 15 年 9 月 1 日 更埴市、上山田町及び戸倉町が合併し千曲市になったことにより、更埴支所が千曲支所に改称された
- 平成 17 年 1 月 1 日 豊野町、大岡村、戸隠村及び鬼無里村が長野市と合併したことにより、所管区域が 11 市町村となった
- 平成 17 年 9 月 16 日 須坂支所が須坂市大字須坂 1332 番地の県立須坂病院敷地内に移転した
- 平成 17 年 10 月 1 日 牟礼村と三水村が合併し飯綱町になったことにより、所管区域が 10 市町村となった
- 平成 18 年 4 月 1 日 組織改正により 5 課制（総務課、保健予防課、生活衛生課、食品衛生課、検査課）を 4 チーム制（総務チーム、健康づくりチーム、食の安全・生活衛生チーム、検査チーム）とした
- 平成 18 年 11 月 1 日 組織改正によりチーム制を課制（総務課、健康づくり支援課、食品・生活衛生課、検査課）とした
- 平成 21 年 4 月 1 日 組織改正により千曲支所及び須坂支所が廃止され、長野保健所に統合されるとともに、保健所、福祉事務所、地方事務所福祉課の機能を併せ持つ組織として、保健福祉事務所が設置された
- 平成 22 年 1 月 1 日 信州新町及び中条村が長野市と合併したことにより、長野保健所の所管区域が 8 市町村に、長野福祉事務所の所管区域が 6 町村になった
- 平成 24 年 3 月 31 日 北信犬等管理所が廃止された

2 管内概況

(1) 管内区域の位置



【所管区域】

- 長野保健所：須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町、小川村（2市4町2村）
- 長野福祉事務所：坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町、小川村（4町2村）

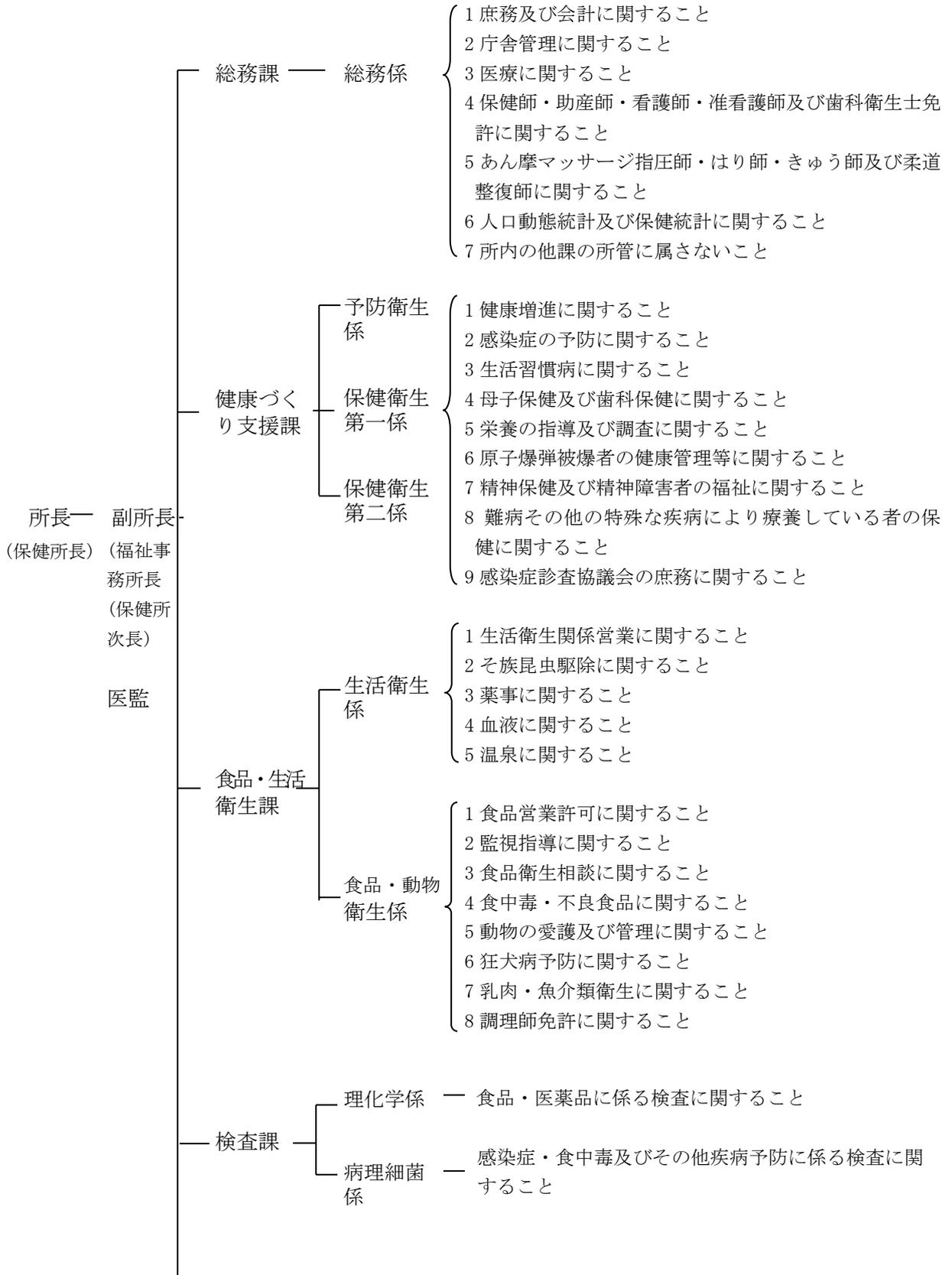
(2) 管内人口（令和6年4月1日）

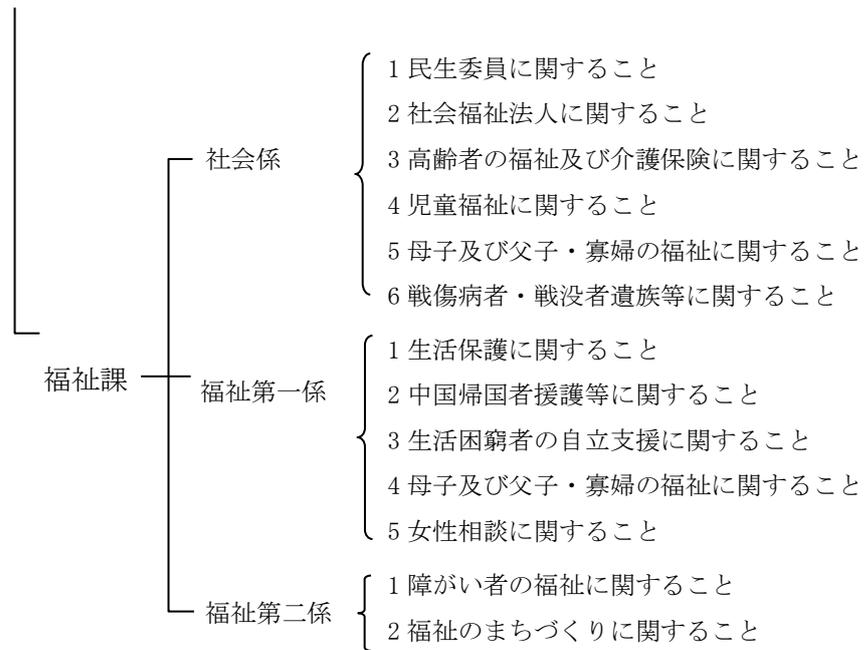
区分	人口（人）	年齢3区分別人口（人）			左の構成割合（％）		
		0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
長野市	361,824	39,304	193,970	108,700	11.5	56.7	31.8
須坂市	48,618	5,660	26,671	15,968	11.7	55.2	33.1
千曲市	57,617	6,612	31,156	19,532	11.5	54.4	34.1
坂城町	13,267	1,259	6,985	4,900	9.6	53.1	37.3
小布施町	10,643	1,391	5,505	3,735	13.1	51.8	35.1
高山村	6,225	566	3,192	2,467	9.1	51.3	39.6
信濃町	7,287	580	3,395	3,311	8.0	46.6	45.4
飯綱町	9,733	965	4,663	4,104	9.9	47.9	42.2
小川村	2,085	169	946	970	8.1	45.4	46.5
管内計	517,299	56,506	276,483	163,687	11.4	55.7	32.9
県計	1,991,977	223,255	1,082,898	646,057	11.4	55.5	33.1

出典：毎月人口異動調査（長野県企画振興部情報政策課）

※年齢不詳者がいる場合、年齢区分別人口の合計と総人口は一致しない

3 組織及び業務





4 職員構成

(令和6年4月1日現在)

職 種 課	医 師	保 健 師	管 理 栄 養 士	獣 医 師	薬 劑 師	臨 床 検 査 技 師	診 療 放 射 線 技 師	行 政 等	計
総 務 課	1							4	5
健康づくり支援課		12	2			1	1	3	19
食品・生活衛生課			1	3	3			1	8
検 査 課					4	4			8
福 祉 課								15	15
計	1	12	3	3	7	5	1	23	55

5 健康・福祉等の相談

相談名	相談内容	開設場所	開設日	開設時間
一般医療相談	医療機関等に関する苦情や相談	長野保健福祉事務所	随時	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
エイズ・性感染症相談・検査	エイズ・性感染症に関する相談、血液検査 H I V 迅速検査 ・性器クラミジア抗原検査 ・梅毒抗体検査	〃	毎週水曜日 ★要予約	午前 9 時～10 時 *第 1 水曜日は 午後 5 時 30 分～ 6 時 30 分も実施 ※電話相談(平日) 午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
肝炎相談	肝炎に関する相談、血液検査 C 型肝炎検査 (HCV 抗体検査) B 型肝炎検査 (HBs 抗原検査)	〃	毎週水曜日 ★要予約	午後 1 時 30 分～ 2 時 30 分 ※電話相談(平日) 午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
風しん相談	風しんに関する相談、血液検査、風しん抗体検査	〃	毎週水曜日 ★要予約	午後 1 時 30 分～ 2 時 30 分 ※電話相談(平日) 午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
精神保健相談 思春期の心の相談	こころの悩み相談 精神科の病気に関する相談 不登校等思春期の心の相談	長野保健福祉事務所	第 3 水曜日 ★要予約	午後 1 時 30 分～ ※電話相談(平日) 午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
			第 3 金曜日 ★要予約	午後 1 時 30 分～ ※電話相談(平日) 午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
		須坂市保健センター	第 3 木曜日 (偶数月) ★要予約	午後 3 時 30 分～ ※電話相談(平日) 午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
			第 4 水曜日 (奇数月) ★要予約	午後 3 時～ ※電話相談(平日) 午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
		県千曲庁舎	第 4 金曜日 ★要予約	午後 3 時～ ※電話相談(平日) 午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
くらしと健康の相談会	失業や多重債務等による借金、家庭問題等の相談や健康相談	長野保健福祉事務所	6, 9, 12, 3 月 毎週火曜日 ★要予約	午後 1 時 30 分～ 午後 3 時 30 分

相談名	相談内容	開設場所	開設日	開設時間
成育保健相談	男女の生涯を通じた健康についての相談 ※女性医師がお受けします	〃	随時 ★要予約	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
専門栄養相談	栄養、食事に関する相談	長野保健福祉事務所	随時 ★要予約	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
卒煙相談	禁煙に関する相談	〃	随時 ★要予約	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
難病生活相談	難病の療養生活に関する相談	〃	随時 ★要予約	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
アスベスト健康相談	アスベストによる健康不安に関する相談	〃	随時 ★要予約	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
薬物乱用防止相談	薬物乱用防止に関する相談・指導	〃	随時	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
食品衛生相談	食品に関する苦情・相談	〃	随時	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
犬猫等相談	犬猫に関する苦情・相談	〃	随時	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
ひとり親家庭相談	ひとり親家庭の生活・就業に関する相談	〃	随時	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
中国帰国者相談	中国帰国者の生活・就労に関する相談	〃	随時	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
障がい者相談	障がい者自立支援に関する相談	〃	随時	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
女性相談	女性の生活上の相談	〃	随時	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分
ほじょ犬相談	身体障がい者補助犬の同伴や使用に関する相談	〃	随時	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分

II 事業の概要

総 務 課

1 医 療

第2期信州保健医療総合計画に基づき、健康長寿の長野県を目指して、安全で質の高い医療を受けられるよう、地域の実情を踏まえながら医療提供体制の充実を図っている。

(1) 医療関係施設

ア 医療施設等数及び病床数

(令和6年4月1日現在)

区 分	病 院							診 療 所		歯 科 診 療 所	助 産 所	歯 科 技 工 所	衛 生 検 査 所
	施 設 数	病 床 数						施 設 数	病 床 数				
		計	一 般	療 養	精 神	結 核	感 染 症						
須 坂 市	2	419	331	60	0	24	4	40	2	23	1	10	1
千 曲 市	4	611	365	150	96	0	0	41	0	20	1	10	0
坂 城 町	0	0	0	0	0	0	0	11	0	5	1	2	0
小 布 施 町	1	155	96	59	0	0	0	8	0	4	0	1	0
高 山 村	0	0	0	0	0	0	0	3	4	1	0	0	0
信 濃 町	1	72	47	25	0	0	0	2	0	3	0	0	0
飯 綱 町	1	140	110	30	0	0	0	3	0	2	1	4	0
小 川 村	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
管 内 計	9	1,397	949	324	96	24	4	109	6	59	4	27	1
長 野 市	23	4,688	2,933	530	1,221	0	4	307	224	205	9	74	5
長 野 医 療 圏	32	6,085	3,882	854	1,317	24	8	416	230	264	13	101	6

イ 人口10万人対施設数及び病床数

(各年10月1日現在)

区 分		施 設 数			病 床 数	
		病 院	診 療 所	歯 科 診 療 所	病 院	診 療 所
長 野 医 療 圏	R4	6.1	79.2	43.8	1,158.2	43.8
	R3	6.5	78.8	50.9	1,221.9	43.9
	R2	6.4	73.8	49.9	1,202.4	43.2
長 野 県	R4	6.2	79.5	49.1	1,136.3	37.7
	R3	6.2	78.9	48.9	1,137.2	37.4
	R2	6.2	76.4	48.9	1130	39.5
全 国	R4	6.5	84.2	54.2	1,194.9	64.4
	R3	6.5	83.1	54.1	1,195.2	66.7
	R2	6.5	81.3	53.8	1,195.1	68.2

厚生労働省「医療施設調査」

ウ 施術所数

(令和6年4月1日現在)

区分	あん摩マッサージ及び指圧・はり・きゅう				柔道整復	
	施術所数※	業務の種類別数			出張専門 施術者数	施術所数
		あん摩マッサージ 及び指圧	はり	きゅう		
須坂市	29	18	24	24	18	27
千曲市	33	22	25	25	19	32
坂城町	9	6	6	6	2	6
小布施町	8	6	8	8	2	3
高山村	2	1	2	2	3	2
信濃町	3	0	3	2	3	0
飯綱町	3	2	3	3	2	3
小川村	4	2	3	3	1	0
計	91	57	74	73	50	73

※複数の業務を行っている場合があるため施術所数は業務の種類別数の合計と一致しない

(2) 保健医療従事者

ア 市町村別(従業地)保健医療従事者数

(令和4年12月31日現在)

区分	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科技工士	歯科衛生士
須坂市	95	28	94	38	27	513	64	10	46
千曲市	69	29	82	29	6	504	96	13	70
坂城町	8	5	12	9	1	25	9	0	10
小布施町	10	6	25	12	0	165	14	0	8
高山村	2	1	3	7	0	24	7	0	3
信濃町	7	5	9	7	0	63	8	0	9
飯綱町	14	4	17	10	0	103	12	0	7
小川村	0	1	0	2	0	5	2	0	0
管内計	205	79	242	114	34	1,402	212	23	153
長野市	958	277	743	328	157	4,938	636	102	540
長野医療圏	1,163	356	985	442	191	6,340	848	125	693

※医師・歯科医師は医療施設の従事者数、薬剤師は薬局・医療施設の従事者数

厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」、県健康福祉部「業務従事者届」

イ 人口10万人対保健医療従事者数

(各年12月31日現在)

区分	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科技工士	歯科衛生士	
医療圏 長野	R4	221.4	67.8	187.5	84.1	36.3	1,206.7	161.4	23.7	131.9
	R2	217.4	69.8	184.3	72.1	35.5	1,111.7	183.6	27.0	132.3
	H30	201.7	71.3	184.7	68.1	35.0	1,083.4	204.9	27.5	125.3
長野県	R4	249.8	77.6	194.8	91.9	43.1	1,208.0	201.5	30.3	134.9
	R2	243.8	77.3	187.8	82.6	43.9	1,143.7	220.1	32.8	132.8
	H30	223.1	77.1	182.8	77.2	42.5	1,083.3	233.9	31.8	124.8
全国	R4	262.1	81.6	202.6	48.3	30.4	1,049.7	203.54	26.3	116.2
	R2	256.6	82.5	198.6	44.1	30.1	1,015.4	225.6	27.6	113.2
	H30	246.7	80.5	190.1	41.9	29.2	963.8	240.8	27.3	104.9

※1 医師・歯科医師は医療施設の従事者数、薬剤師は薬局・医療施設の従事者数

※2 各年10月1日現在の人口により算出

厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」、「衛生行政報告例」、県健康福祉部「業務従事者届」

(3) 医療機関への立入検査

医療法第25条に基づき、当保健所管内の病院及び診療所に対し、法令基準（医療従事者数の充足状況、安全管理体制の確保状況、院内感染対策の実施状況、診療録等の管理状況等）が確保されているか等について立入検査を実施し、必要な指導等を行っている。

【令和5年度実施医療機関数】 対象医療機関全てに対して実地検査を実施。

(9病院、1有床診療所)

(4) 医療相談(医療安全支援センター)

医療に関する患者・家族等の苦情や相談に対応するとともに、医療機関、患者・住民に対して、医療安全に関する助言及び情報提供等を行っている。

【相談受付状況】

年度	件数	内容
令和3年度	11	医療行為、接遇
令和4年度	9	医療行為、接遇
令和5年度	9	医療行為、接遇

(5) 長野医療圏の医療提供体制

① 救急医療体制

「救急医療対策事業実施要綱」に基づき、関係機関の協力のもと、初期救急医療から病院群輪番制による二次救急医療、救命救急センターによる三次救急医療までの救急医療体制の整備に努めている。

(令和5年10月1日現在)

区分	目的	方法	実施体制
初期救急医療	地域住民の急病患者の医療を確保	在宅当番医制	千曲医師会(37) 更級医師会(46) 長野市医師会(110) ※()内は参加医療機関数
		休日・夜間急患センター等	長野市民病院・医師会急病センター 厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院・医師会急病センター 厚生連長野松代総合病院急病センター 須高休日緊急診察室 千曲中央病院
第二次救急医療	休日・夜間における入院を必要とする重症救急患者の医療を確保	病院群輪番制	厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院 厚生連長野松代総合病院 長野市民病院 長野赤十字病院 長野中央病院 県立信州医療センター 千曲中央病院
第三次救急医療	重篤な救急患者の医療を確保	救命救急センター	長野赤十字病院

② 専門医療体制

区 分	医 療 機 関 名
がん診療連携拠点病院	長野赤十字病院 長野市民病院
エイズ治療拠点病院	県立信州医療センター 長野赤十字病院
精神科救急医療指定病院	長野赤十字病院 栗田病院 鶴賀病院 篠ノ井橋病院 上松病院
感染症指定医療機関	長野赤十字病院 県立信州医療センター 厚生連長野松代総合病院

③ 周産期医療体制

「周産期医療対策事業等実施要綱」に基づき、安心して子供を産み育てることのできる周産期医療体制の確保を図っている。

区 分	医 療 機 関 名	機 能
総合周産期母子医療センター(全県)	県立こども病院(安曇野市)	母体又は児におけるリスクの高い妊娠に対する医療及び高度な新生児医療等を提供
地域周産期母子医療センター	長野赤十字病院 厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院	周産期に係る比較的高度な医療を提供
地域周産期連携病院	県立信州医療センター	総合周産期母子医療センター及び地域周産期母子医療センター等と連携して一般診療を提供し、地域の周産期医療体制を構築
一般周産期医療機関	厚生連長野松代総合病院 吉田病院 板倉レディースクリニック 清水産婦人科医院 中澤ウイメンズライフクリニック 丸山産婦人科医院 助産所ほやほや	<ul style="list-style-type: none"> ・正常分娩に対応 ・妊婦健診等を含めた分娩前後の診療を提供

④ 小児医療体制

区分	医療機関名	機能
小児初期救急 (一次)	【在宅当番医制】 長野市医師会 千曲医師会 更級医師会 【休日夜間急患センター等】 長野市民病院・医師会急病センター(長野市) 厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院・医師会急病センター(長野市) 厚生連長野松代総合病院急病センター(長野市) 須高休日緊急診察室(須坂市)	夜間や休日の小児初期救急医療を行う
入院小児救急 (二次)	【地域小児連携病院】 厚生連長野松代総合病院 国立病院機構東長野病院 長野市民病院 長野中央病院 竹重病院 県立信州医療センター 稲荷山医療福祉センター 新生病院	一般診療を行うとともに地域の小児科医療体制の構築を担う
	【小児地域医療センター】 長野赤十字病院 厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院	各地域において小児科医療の中心的な役割を担う
小児救命救急 (三次)	【小児中核病院】 県立こども病院(安曇野市) 信州大学医学部附属病院(松本市)	高度医療、先進的医療及び臨床研修を担う

⑤ 災害医療体制

区分	医療機関名	機能
地域災害拠点病院	長野赤十字病院(基幹災害拠点病院) 長野市民病院 厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院	災害による重篤患者の救命医療等高度な診療機能を有し、被災地から患者受入、広域医療搬送に係る対応を行う

平成26年10月に長野地域災害医療計画が策定され、大規模災害時の急性期(発災から概ね48時間以内)から亜急性期(発災3日目から概ね2週間以内)における医療活動を広域的に対応することとしている。

(6) へき地医療体制(管内分)

無医地区及び無医地区に準じる地区における地域住民への医療確保のため、「へき地保健医療対策等実施要綱」に基づき、市町村等によりへき地診療所が設置されている。

管内に無医地区或いは無医地区に準ずる地区はない。

【へき地診療所】

(令和6年4月1日現在)

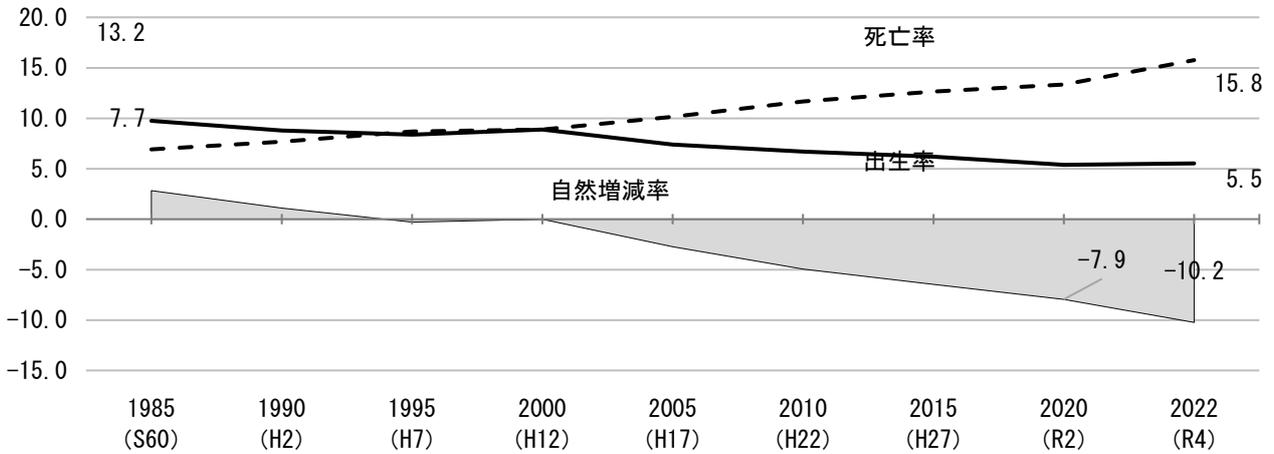
施設名	開設者	開設年月	へき地を支援する医療機関
古海診療所	信濃町	平成18年3月	
小川村国保直営診療所	小川村	昭和39年9月	厚生連南長野医療センター新町病院 厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院

2 人口動態

【概況】

(1) 出生率、死亡率及び自然増減率（出生率－死亡率）の推移

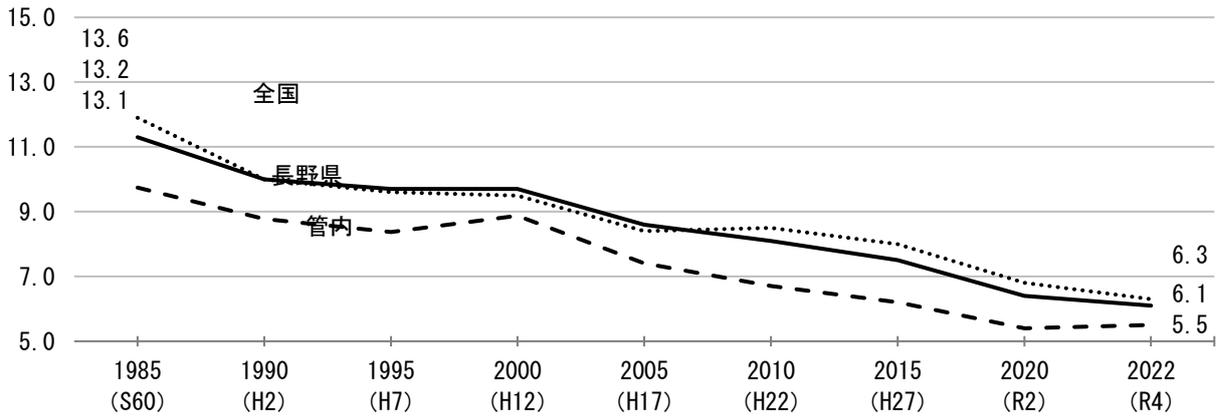
(人口千対)



(2) 出生率、死亡率の推移（全国・県との比較）

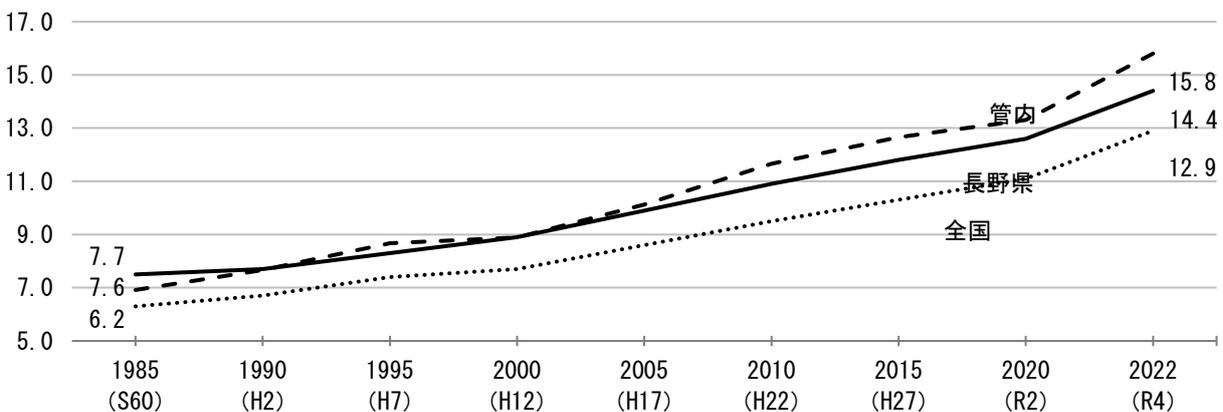
ア 出生率

(人口千対)



イ 死亡率

(人口千対)



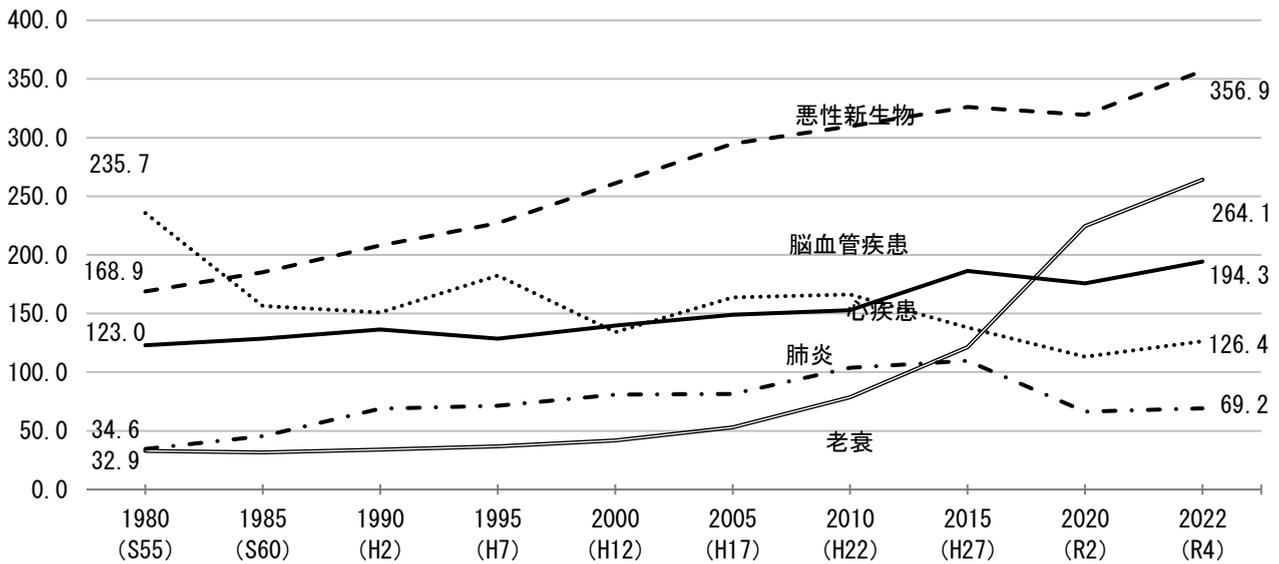
※ 率の算出にあたっては、各年10月1日現在の人口を使用

県、全国の人口：総務省統計局推計による日本人人口

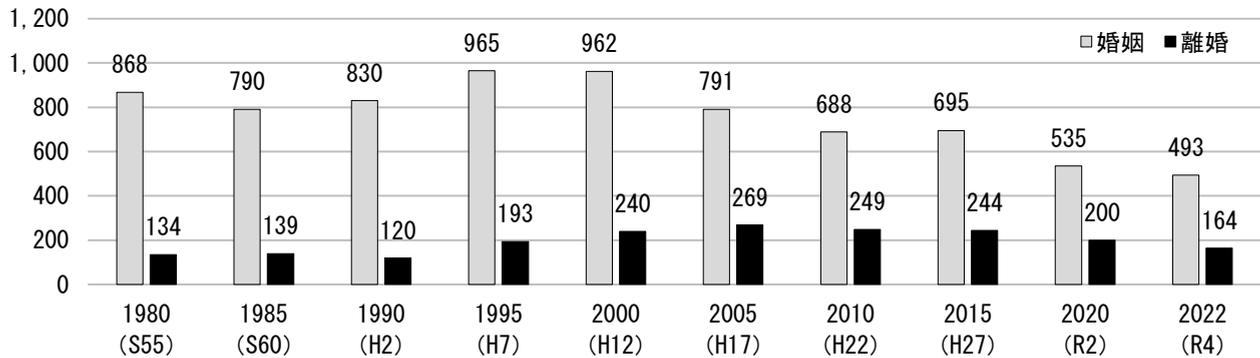
市町村の人口：県情報政策課毎月人口異動調査による人口

(3) 主な死因別死亡率の推移

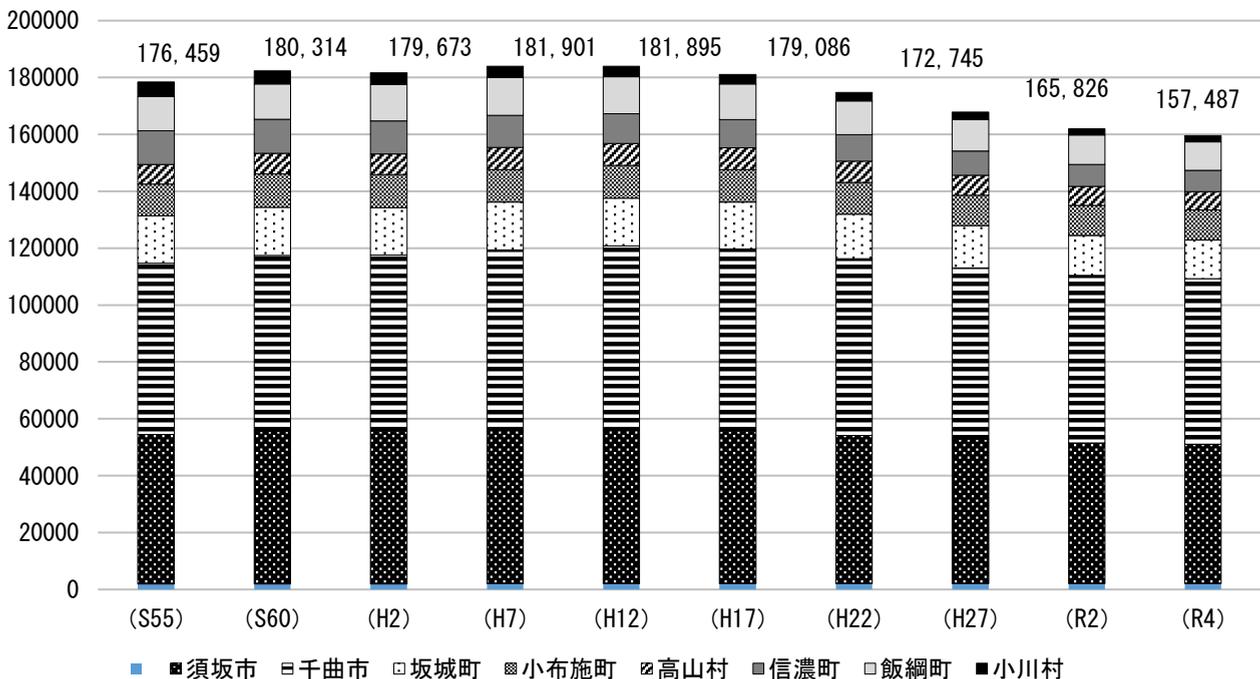
(人口10万対)



(4) 婚姻件数、離婚件数の推移



<参考> 人口の推移



出典：国勢調査（総務省）、毎月人口異動調査（長野県情報政策課）

※ 各年10月1日現在

※ 合併のあった市町村については、合併前の市町村の人口を合算している
 千曲市（更埴市、上山田町、戸倉町）、飯綱町（牟礼村、三水村）

(5) 市町村別人口動態総覧

市町村	年次	人口	出生				死亡				自然増減率	
			総数	男	女	率 人口 千対	総数	男	女	率 人口 千対	増減数	率 人口 千対
須坂市	2	49,559	281	145	136	5.7	583	321	262	11.8	-302	-6.1
	3	49,347	335	169	166	6.8	627	312	315	12.7	-292	-5.9
	4	49,068	280	134	146	5.7	705	374	331	14.4	-425	-8.7
千曲市	2	58,852	343	160	183	5.8	783	397	386	13.3	-440	-7.5
	3	58,558	326	168	158	5.6	806	413	393	13.8	-480	-8.2
	4	58,209	365	192	173	6.3	898	458	440	15.4	-533	-9.2
坂城町	2	14,004	66	33	33	4.7	194	87	107	13.9	-128	-9.1
	3	13,681	66	30	36	4.8	233	124	109	17.0	-167	-12.2
	4	13,530	48	26	22	3.5	240	116	124	17.7	-192	-14.2
小布施町	2	10,660	78	34	44	7.3	121	58	63	11.4	-43	-4.0
	3	10,656	60	24	36	5.6	130	67	63	12.2	-70	-6.6
	4	10,641	62	43	19	5.8	155	84	71	14.6	-93	-8.7
高山村	2	6,617	20	11	9	3.0	124	63	61	18.7	-104	-15.7
	3	6,481	22	11	11	3.4	105	54	51	16.2	-83	-12.8
	4	6,395	21	13	8	3.3	106	51	55	16.6	-85	-13.3
信濃町	2	7,739	26	10	16	3.4	120	54	66	15.5	-94	-12.1
	3	7,600	33	20	13	4.3	146	75	71	19.2	-113	-14.9
	4	7,484	35	19	16	4.7	138	66	72	18.4	-103	-13.8
飯綱町	2	10,296	40	18	22	3.9	153	83	70	14.9	-113	-11.0
	3	10,124	47	27	20	4.6	176	78	98	17.4	-129	-12.7
	4	9,997	47	23	24	4.7	191	93	98	19.1	-144	-14.4
小川村	2	2,215	7	4	3	3.2	54	29	25	24.4	-47	-21.2
	3	2,197	9	3	6	4.1	43	22	21	19.6	-34	-15.5
	4	2,163	12	8	4	5.5	49	27	22	22.7	-37	-17.1
管内計	2	159,942	913	476	437	5.7	2,197	1,089	1,108	13.7	-1,284	-8.0
	3	158,644	898	452	446	5.7	2,266	1,145	1,121	14.3	-1,368	-8.6
	4	157,487	870	458	412	5.5	2,482	1,269	1,213	15.8	-1,612	-10.2
長野市	2	372,760	2,480	1,287	1,193	6.7	4,208	2,104	2,104	11.3	-1,728	-4.6
	3	370,478	2,465	1,293	1,172	6.7	4,338	2,084	2,254	11.7	-1,873	-5.1
	4	367,902	2,391	1,248	1,143	6.5	4,790	2,374	2,416	13.0	-2,399	-6.5
長野県	2	2,013,539	12,864	6,560	6,304	6.4	25,428	12,673	12,755	12.6	-12,564	-6.2
	3	1,999,000	12,514	6,479	6,035	6.3	26,001	12,808	13,193	13.0	-13,487	-6.7
	4	1,984,000	12,143	6,286	5,857	6.1	28,503	14,151	14,352	14.4	-16,360	-8.2
全国	2	123,398,962	840,835	430,713	410,122	6.8	1,372,755	706,834	665,921	11.1	-531,920	-4.3
	3	122,780,487	811,622	415,903	395,719	6.6	1,439,856	738,141	701,715	11.7	-628,234	-5.1
	4	122,030,523	770,759	395,257	375,502	6.3	1,569,050	799,420	769,630	12.9	-798,291	-6.5

※ 率の算出にあたっては、各年10月1日現在の人口を使用

県、全国の人口 … 総務省統計局推計による日本人人口

市町村の人口 … 県情報政策課毎月人口異動調査による人口

※ 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したもの

※ 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したもの

乳児死亡 (再掲)		新生児死亡 (再掲)		周産期死亡			死産			婚姻		離婚		市町村		
総数	率 出生 千対	総数	率 出生 千対	総数	22週 以後の 死産	早期 新生児 死亡	率 出産 千対	総数	自然 死産	人工 死産	率 出産 千対	件数	率 人口 千対		件数	率 人口 千対
1	3.6	1	3.6					5	3	2	17.5	160	3.2	64	1.29	須坂市
1	3.0	1	3.0	2	1	1	6.0	7	3	4	20.5	153	3.1	68	1.38	
								5	3	2	17.5	160	3.3	54	1.10	
1	2.9							7	3	4	20.0	204	3.5	84	1.43	千曲市
								5		5	15.1	207	3.5	65	1.11	
				4	4		10.8	7	5	2	18.8	196	3.4	68	1.17	
								3	2	1	43.5	50	3.6	16	1.14	坂城町
				1	1		14.9	1	1		14.9	35	2.6	23	1.68	
								1		1	20.4	35	2.6	10	0.74	
1	12.8							1	1		12.7	39	3.7	11	1.03	小布施町
				1	1		16.4	1	1		16.4	24	2.3	12	1.13	
								1		1	15.9	28	2.6	8	0.75	
								1		1	47.6	22	3.3	5	0.76	高山村
												15	2.3	4	0.62	
								1		1	45.5	17	2.7	7	1.09	
												24	3.1	10	1.29	信濃町
												26	3.4	8	1.05	
								2	1	1	54.1	21	2.8	4	0.53	
								1		1	24.4	32	3.1	9	0.87	飯綱町
												36	3.6	15	1.48	
								1		1	20.8	26	2.6	12	1.20	
												4	1.8	1	0.45	小川村
												5	2.3	1	0.46	
												10	4.6	1	0.46	
1	1.1	1	1.1	5	4	1	5.5	23	10	13	24.6	574	3.6	217	1.36	管内計
1	1.1	1	1.1	4	3	1	4.4	14	5	9	15.4	501	3.2	196	1.24	
				4	4		4.6	18	9	9	20.3	493	3.1	164	1.04	
7	2.8	5	2.0	8	4	4	3.2	44	18	26	17.4	1,517	4.1	470	1.26	長野市
2	0.8	1	0.4	7	6	1	2.8	39	25	14	15.6	1,394	3.8	436	1.18	
3	1.3			5	5		2.1	38	18	20	15.6	1,466	4.0	439	1.19	
26	2.0	15	1.2	49	37	12	3.8	258	133	125	19.7	7,701	3.8	2,910	1.45	長野県
12	1.0	7	0.6	43	36	7	3.4	195	108	87	15.3	7,347	3.7	2,667	1.33	
19	1.6	5	0.4	34	31	3	2.8	224	104	120	18.1	7,288	3.7	2,559	1.29	
1,512	1.8	704	0.8	2,664	2,112	552	3.2	17,278	8,188	9,090	20.1	525,507	4.3	193,253	1.57	全国
1,399	1.7	658	0.8	2,741	2,235	506	3.4	16,277	8,082	8,195	19.7	501,138	4.1	184,384	1.50	
1,356	1.8	609	0.8	2,527	2,061	466	3.3	15,179	7,391	7,788	19.3	504,930	4.1	179,099	1.47	

(6) 市町村別 主な死因の死亡数・死亡率

(率：人口10万対)

市町村	区分	全死因	悪性 新生物	心疾患	脳血管 疾患	老衰	肺炎	不慮の 事故	自殺	腎不全	糖尿病	結核
須坂市	総数	705	160	84	59	110	25	29	3	12	9	
	率	1,436.8	326.1	171.2	120.2	224.2	50.9	59.1	6.1	24.5	18.3	
千曲市	総数	898	213	92	66	159	38	33	10	23	15	1
	率	1,542.7	365.9	158.1	113.4	273.2	65.3	56.7	17.2	39.5	25.8	1.7
坂城町	総数	240	57	28	18	51	12	13	2	1		1
	率	1,773.8	421.3	206.9	133.0	376.9	88.7	96.1	14.8	7.4		7.4
小布施町	総数	155	33	26	15	25	10	6	3	1		
	率	2,423.8	516.0	406.6	234.6	390.9	156.4	93.8	46.9	15.6		
高山村	総数	106	19	20	10	12	6	4	1	2	2	
	率	996.1	178.6	188.0	94.0	112.8	56.4	37.6	9.4	18.8	18.8	
信濃町	総数	138	39	24	8	22	6	6		2	3	
	率	1,380.4	390.1	240.1	80.0	220.1	60.0	60.0		20.0	30.0	
飯綱町	総数	191	30	26	13	34	10	10	5	5	2	
	率	1,910.6	300.1	260.1	130.0	340.1	100.0	100.0	50.0	50.0	20.0	
小川村	総数	49	11	6	10	3	2				1	
	率	2,265.4	508.6	277.4	462.3	138.7	92.5				46.2	
管内計	総数	2,482	562	306	199	416	109	101	24	46	32	2
	率	1,576.0	356.9	194.3	126.4	264.1	69.2	64.1	15.2	29.2	20.3	1.3
長野市	総数	4,790	1,131	649	385	550	191	157	65	79	62	4
	率	1,302.0	307.4	176.4	104.6	149.5	51.9	42.7	17.7	21.5	16.9	1.1
長野県	総数	28,503	6,335	4,242	2,365	3,884	1,087	1,011	343	475	302	23
	率	1,436.6	319.3	213.8	119.2	195.8	54.8	51.0	17.3	23.9	15.2	1.2
全国	総数	1,569,050	385,797	232,964	107,481	179,529	74,013	43,420	21,252	30,739	15,927	1,664
	率	1,285.8	316.1	190.9	88.1	147.1	60.7	35.6	17.4	25.2	13.1	1.4

※ 令和4年(2022年)人口動態統計より

※ 率の算出にあたっては、各年10月1日現在の人口を使用

県、全国の人口 … 総務省統計局推計による日本人人口

市町村の人口 … 県情報政策課毎月人口異動調査による人口

健康づくり支援課

1 健康づくり推進事業

「健康長寿」世界一を目指して、県民一人ひとりの主体的な健康づくりの取組を促進するため、「信州ACEプロジェクト」の総合的な推進・展開に努めた。

(1) 長野県健康づくり推進事業

長野県健康増進計画を効果的に推進するため、市町村や関係機関・団体等と連携し、県民参加による健康づくりの普及啓発及び体制整備に取り組んだ。

事業名	実施日	実施内容	参加者	参加者数
長野圏域 地域保健 ・職域保 健連絡会 議	R6. 2. 28	<ul style="list-style-type: none"> ○報告 <ul style="list-style-type: none"> ・信州保健医療総合計画（健康づくり分野）の進捗状況の評価について ・長野地域の市町村別健診データについて ・長野地域の自殺の状況について ・風しん対策の状況について ・全国健康保険協会（協会けんぽ）長野支部の状況について ○協議内容 <ul style="list-style-type: none"> ・働き盛り世代の健康づくり推進に向けた各関係機関の取組みについて ・各関係機関との連携について ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・健康カレンダーについて ・卓上ポップ「働き盛り世代向け卓上ポップ」について ・健康づくり食育フォーラムについて 	市町村、労働基準監督署（長野・中野）、長野産業保健総合支援センター、長野労働基準協会、全国健康保険協会長野支部、長野県労働基準協会連合会、長野後期高齢者医療広域連合、産業看護研究会、商工会議所（長野・須坂・千曲）、長野県健康づくり事業団	13 団体 21 人
長野地域 食育推進 連絡会	R5. 10. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県の食育・食生活の現状について ・情報共有「長野地域の食育推進の取組みについて」 ・意見交換「長野地域の食育推進に向けて」 ・「健康づくり・食育フォーラム」について ・長野地域「食育だより」について ・情報提供 	市町村、長野県学校保健会栄養教諭 学校栄養職員部会、栄養士会北信支部、食生活改善推進協議会長野支部、グリーン長野農業協同組合、共和園芸農業協同組合、長野農業農村支援センター	14 人
健康づく り・食育 フォーラ ム	R6. 3. 6	<ul style="list-style-type: none"> ○活動事例発表 <ul style="list-style-type: none"> ・事例発表1「子どもの食育活動～栄養教諭の実践～」 発表者：小布施町学校給食センター 小林晴江 栄養教諭 ・事例発表2「保育園での食育の取組」 発表者：飯綱町立りんごっ子保育園 今村奈緒美 管理栄養士 ・事例発表3「西山大豆で小川村の活性化を目指す」 発表者：だいず食堂パチョコ 代表 中村雄弥 氏 ○講演 「伝えたい日本の食文化」 講師：糺屋本藤醸造舗 本藤浩史 社長 ○体験コーナー ロコモチェック、加速度脈波計による測定 	学生、住民、長野地域食育推進連絡会構成団体	68 人

事業名	実施日	実施内容
普及啓発	R5. 5. 31 ～6. 6	【世界禁煙デー及び禁煙週間】 保健福祉事務所庁舎内：パネル展示 長野合同庁舎内：庁内放送
	R5. 6. 6 ～6. 19 R5. 6. 6 ～6. 30	【食育月間】 長野保健福祉事務所庁舎内：ポスター掲示、パネル展示 長野合同庁舎内：パネル展示、庁内放送
	R5. 9. 5 ～9. 16 R5. 9. 1 ～9. 30	【健康増進普及月間】 長野保健福祉事務所庁舎内：ポスター掲示、パネル展示 長野合同庁舎内：パネル展示、庁内放送
	R5. 7. 6 R5. 12. 19	【健康的な食習慣普及、果物利用促進】 県庁食堂（信州食育発信3つの星レストラン登録店）に設置している 長野県立大学生が考案したヘルシーメニュー提供と健康づくりに関 する卓上メモの更新

(2) 信州の食を育む実践事業

地域の人々が、生涯を通じて、健全な食の営みができる環境を整備するため、関係機関・団体と連携し、食の大切さについて発信し食育の推進に取り組んだ。

事業名	実施日	実施内容	参加者数
信州食育発信 「3つの星レストラン」推進事業	通年	健康づくり、県産食材の利用や食文化の継承等に取り組む飲食店の認定	26店
食に関する出前講座	R6. 1. 12	地域に出向き「食」の大切さについての講話等の実施	20人
食品衛生責任者補習講習会	R5. 10. 2 ～10. 11 (3回)	栄養成分表示、虚偽誇大表示について	59人
情報発信	R5. 8月	【信州の食に関する情報発信】クックパッドへの料理掲載	
	R5. 4月 ～	【地域における食の魅力発信】 長野地域公式インスタグラム「tabetell nagano【タベテルナガノ】」の投稿（投稿数22件）	
	R6. 3月	【地域における食育活動の発信】長野地域食育だよりの発行	
	通年	【地域における健康づくり・食育活動の発信】 長野地域魅力発信ブログへの掲載（掲載数7件）	

(3) 健康づくりマンパワー育成事業

地域で健康づくり・栄養食生活改善等に携わる関係者が活動を円滑かつ効果的に行うことができるように研修会等を実施した。

事業名	実施日	実施内容	参加者数
管内管理栄養士等研修会	R5. 6. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・研修・協議「令和5年度県及び市町村栄養改善・食育事業について」 ・各ライフステージ（母子、児童～青年、成人、高齢者）、地区組織活動や他機関との連携事業等 ・長野地域における健康課題及び重点事業について ・令和5年度管内行政栄養士研修会の計画について 	4人
	R5. 7. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「健康日本 21（第二次）最終評価結果の概要と地方自治体に伝えたいこと」 講師：東北大学大学院医学系研究科 公衆衛生学分野 客員教授 辻 一郎 氏 ・信州保健医療総合計画（県健康増進計画）の改定について/長野県食育推進計画（第4次）について 講師：健康増進課 	18人
	R6. 1. 26	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 「令和4年度県民健康栄養調査結果（速報値）について」 「長野地域の身体活動・運動の状況」 ・講演「生活習慣病予防のための運動の実践 ～動けるのに動かないからの行動変容～」 講師：松本大学 副学長 根本 賢一 氏 [対象：市町村管理栄養士・保健師、職域関係保健師、地域活動管理栄養士] 	26人
食生活改善推進員ステップアップ研修会	R5. 9. 14 ～ R6. 3. 6	<p>（1講座4回コース）</p> <ul style="list-style-type: none"> 講義 ・「フレイル予防について」「減塩について」 ・「食生活改善推進員の役割と活動について」 演習 ・「我が家の味噌汁の塩分を調べてみよう」 ・「だしの種類を当ててみよう」 実習 ・「笹寿司を作ろう！」 強化会議・「身近なものを使って、健康！笑顔づくり！」 講師：北信教育事務所生涯学習課 土橋裕樹指導主事 グループワーク 健康づくり・食育フォーラムへの参加 	延69人
学生実習	R5. 7. 24、 9. 11～9. 15 (40時間)	管理栄養士養成課程の大学生を受入れ、公衆栄養、行政栄養士業務に係る実習を実施	(実人員) 9人

(4) 特定給食施設の指導・食品表示(保健事項)等に係る指導

健康増進法及び食品表示法に基づき指導等を実施した。

事業名	実施日	実施内容	参加者数
特定給食施設等従事者研修会	R5. 8. 4	<ul style="list-style-type: none"> 集合とオンライン形式の併用開催 ・講演「日頃からの身体の動かし方～作業中の事故防止～」 講師：(公財)長野県健康づくり事業団 健康運動指導士 瀬戸山 聖子氏 ・衛生講話「給食施設の食品衛生管理について」 講師 長野保健所 食品・生活衛生課 食品・生活衛生監視員 ・情報提供 「第4次食育推進基本計画について」 (長野保健所 健康づくり支援課) 	90施設 199人

事業名	実施日	実施内容	参加者数
特定給食施設等巡回指導	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・特定給食施設等に対する指導助言 ・栄養管理状況及び給食利用者等への栄養指導 ・栄養教育等の健康情報の提供等 [実施施設内訳] 病院 9、学校・学校給食共同調理場 10、介護老人保健施設 7、老人福祉施設 5、児童福祉施設 16、社会福祉施設 2、事業所 0、矯正施設 1、その他施設 1	51 施設
食品表示（保健事項）等に関する指導	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・食品製造者・販売者等への指導（食品表示法に基づく栄養成分表示、健康増進法に基づく虚偽誇大広告等に係る指導） 	延 34 件

(5) 専門栄養相談事業

難病の相談会等において栄養相談を行ったほか、電話等での栄養相談を行った。

事業名	実施日	実施内容	参加者数
潰瘍性大腸炎・クローン病研修交流会	R5. 11. 20	炎症性腸疾患 研修・交流会 <ul style="list-style-type: none"> ・講演「毎日の食事を考える」 ・調理デモンストラーション ・個別相談 	集団 10 人
栄養食生活相談	通年	電話、来所等による栄養食生活相談	0 人

(6) たばこ対策推進事業

「たばこの害のない社会」を目指し、たばこに関する適切な情報提供、施設での禁煙・分煙等の受動喫煙防止対策推進のため普及啓発に努めた。

事業名	実施日	実施内容	対象	実施数
禁煙セールスマン事業	通年	施設の禁煙・分煙など受動喫煙防止対策の取り組み推進	食品衛生責任者（飲食店、給食施設、喫茶店）	67 件

(7) がん予防対策事業

長野県がん対策推進条例に基づき、がん検診の受診率の向上等を図るため、がん検診及びがん予防の普及啓発を図った。

事業名	実施日	実施内容	参加者数
がんと向き合う週間 (R5. 10. 15～21)	期間中	・パネル展示（長野保健福祉事務所）	—

(8) 健康増進事業費補助

住民の健康増進を図るため、健康増進法に基づき市町村が実施する健康診査、健康教育・相談等に要する経費に対し助成した。（健康増進事業費補助金）

ア 健康増進事業の実施状況

（単位：人）

区 分	健 康 教 育		健 康 相 談		健 康 診 査		訪問指導 実施人数
	個別教育	集団教育	重点相談 ※1	総合相談 ※2	個別健診	集団健診	
長 野 市	-	480	83	223	369	-	486
須 坂 市	-	4,127	412	15	32	1	-
千 曲 市	-	683	-	30	-	5	-
坂 城 町	-	284	-	-	-	-	-
小布施町	-	-	138	-	-	-	-
高 山 村	-	705	603	42	-	-	-
信 濃 町	-	32	200	80	-	-	160
飯 綱 町	-	36	-	12	-	-	-
小 川 村	85	200	-	431	-	-	35
計	85	6,547	1,436	833	401	6	681

※1 高血圧、脂質異常症、糖尿病、歯周疾患等のうちから重点課題を選定して実施する相談

※2 心身の健康に関する一般的事項についての総合的な相談

イ 健康増進事業費補助金の交付状況

【助成要綱】 健康増進事業費補助金交付要綱

【補 助 率】 補助基本額×2/3（個別勧奨に係る自己負担額10/10）

（単位：円）

区 分	総 事 業 費	補 助 基 本 額	補 助 額
長 野 市	21,831,094	18,181,272	12,119,000
須 坂 市	6,027,879	6,027,879	4,153,000
千 曲 市	1,494,332	1,494,332	995,000
坂 城 町	512,500	423,000	282,000
小布施町	651,772	471,335	315,000
高 山 村	1,297,314	1,196,964	803,000
信 濃 町	707,455	707,455	485,000
飯 綱 町	467,274	467,274	313,000
小 川 村	880,180	797,100	533,000
計	33,869,800	29,766,611	19,998,000

2 母子保健対策

妊娠、出産から育児を通し、様々な心身の問題を持つ母子に対し個別の相談支援等を行うとともに、母子保健地域支援検討会等を開催し、関係機関との連携強化と地域の支援体制整備に努めた。

(1) ハイリスク母子保健対策

親の会に対する支援

内 容	実施回数	対象児	家 族	計
小さく生まれた赤ちゃんとお親の会 「クレッシェンド」	6回	7人 延12人	11人 延26人	18人 延38人

(2) 母子保健推進に関する事業

事業名	開催日	内 容	出席者数
母子保健地域支援検討会	R5. 10. 23	ハイブリット開催 テーマ「産後ケアについて」 医療機関、市町村より実施報告と情報共有	保健師、助産師、看護師等 44人
母子保健連絡会 ※1	R5. 12. 11	・母子保健事業についての情報交換 ・講義「メンタル不調を抱えた妊産婦への対応について～事例を通して～」 講師：長野赤十字病院 医療ソーシャルワーカー 杉野氏 ・事例検討	保健師等 21人

※1 母子保健関係者研修会と兼ねて開催

(3) 思春期保健対策事業

ア 思春期ピアカウンセラー育成事業

実施状況	開催日	内 容	出席者
思春期ピアカウンセラー養成講座（共催）	R5. 8. 18 ～ 8. 21	思春期ピアカウンセラー養成講座は令和4年度に県主催事業としては終了。令和5年度は、大学を主体とした養成講座の開催に向け、当所において体制づくりを支援	27名 (修了者)
思春期ピアカウンセラー養成講座（後期コース）（共催）	R6. 3. 9 ～ 3. 10		15名 (修了者)
ピアエデュケーション	R5. 11. 11	関東甲信越性教育研究大会長野大会（ランチョンセミナー）にて発表	106名
ピアカウンセラーサークル活動支援	R5. 10. 26 R5. 11. 8	ピアエデュケーションに向けた支援	延べ5名
	R5. 11. 20 R5. 11. 21 R5. 11. 24	長野県世界エイズデー普及啓発週間に向けたチラシ（3種）作成の支援	延べ9名

イ 成育保健相談（男女の健康に関して女性医師等による相談）

面接による相談	事例検討
3人 (延3人)	1回 (出席者：市町村保健師等7名)

ウ 個別相談（思春期心の相談を除く）

(単位：人)

相談区分		相談内容（重複あり）								
面接 相談	電話 相談	身体 面	性 関係	妊娠 関係	病気	友人 関係	家族 関係	学校 関係	その 他	計
—	4 (延6)	3	1	—	—	—	—	1	1	6

(4) 長期療養児療育指導事業

- ・小児慢性特定医療費医療受給者のうち新規認定者及び重症認定者、先天性代謝異常等検査における確定児等に対して家庭訪問等を実施した。併せて、市町村と協働し、人工呼吸器を装着している児等の個別避難計画を作成した。
- ・医療的ケア児等への支援について検討する地域の自立支援協議会に参加し、地域全体の課題解決に向けて関係機関との連携を図った。

(単位：延件数)

	家庭訪問指導	面接相談	電話相談
小児慢性特定医療費医療受給者・先天性代謝異常等検査における確定児等	6	0	23

(5) 発達障がい診療地域連絡会

圏域単位で発達障がい診療に関する研修や関係機関の情報交換を行い、地域の診療及び支援体制を整備するため、「長野県発達障がい診療専門家現地派遣事業」（平成24年度から実施）を活用して、「長野圏域発達障がい診療地域連絡会」を実施した。

開催日	内 容	出席者数
R5. 12. 16	講演 テーマ 「性的な課題を抱える発達障がい児者への支援」 講師 独立行政法人国立病院機構 小諸高原病院 院長 村杉謙次 氏 シンポジウム テーマ 「性的な問題行動をどう考え、どう支援していくか？」 報告者 東長野病院 第2診療部長 関ひろみ 氏 長野市教育委員会事務局 学校教育課 高山和浩 氏 長野圏域発達障がいサポート・マネージャー 岸田隆 氏 進行 長野市民病院 子どものこころ発達医療センター長 青沼架佐賜 氏	計 94 名 ・医療分野 19 名 ・保健分野 26 名 ・福祉分野 23 名 ・教育分野 26 名
R6. 1. 20	事例検討 テーマ 「LDの支援について／支援の共有のタイミングと方法について」 助言者 信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部 助教 白石健 氏 進行 長野市民病院 子どものこころ発達医療センター長 青沼架佐賜 氏	計 18 名 ・医療分野 12 名 ・保健分野 4 名 ・福祉分野 2 名

(6) 小児慢性特定疾病医療受給者証認定者数

(令和6年3月31日現在、長野市を除く)

(単位：人)

対象疾患群	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	
認定者数	10	0	5	33	15	1	8	6	
対象疾患群	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体遺伝子症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患	計
認定者数	5	1	24	9	13	0	4	1	135

(7) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

ア 不育症治療費に対する助成制度

医師による不育症治療を受け、治療によって出産の見込みがあると診断された夫婦に対し、費用の一部を助成した。

年度	助成件数	助成金額	助成内容
R5	9件	387,060円	<ul style="list-style-type: none"> ・1回あたり5万円まで ・妻の年齢が治療期間の初日において40歳未満である場合は通算6回まで、40歳以上である場合は通算3回まで(長野市も対象)

イ 妊活検診(不妊検査)費に対する助成制度

妊娠を希望する夫婦に対し、健康状態を確認し、将来の妊娠のための健康管理を促すとともに、早期治療を支援するため、当該夫婦がともに受けた不妊に関する検査費用の一部を助成した。

年度	助成件数	助成金額	助成内容
R5	100件	2,458,060円	<ul style="list-style-type: none"> ・助成額は、夫婦がともに受けた一連の不妊に関する検査の合算費用につき2万5千円を限度 ・助成回数は、一組の夫婦につき1回まで

ウ 不妊治療(先進医療)費に対する助成事業

妊娠を望み、不妊治療を受けている夫婦に対し、治療者の経済的負担を軽減するとともに、少子化対策の充実を図るため、保険適用外となる治療のうち、保険診療と併用可能な「先進医療」に要する費用の一部を助成した。

年度	助成件数	助成金額	助成内容
R5	300件	6,660,954円	<ul style="list-style-type: none"> ・助成額は、先進医療費分自己負担額の2分の1とし、5万円を限度 ・助成は、保険適用と併用可能な先進医療を用いた一連の治療につき1回

3 結核・感染症対策

(1) 結核予防対策

ア 結核の状況

令和5年中新たに結核患者として登録された者は2人（前年6人）となり、全員が75歳以上の高齢者で、高齢者に対する適切な結核対策が求められている。

なお、潜在性結核感染症の届出は3人であった。

【新登録患者数】

（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

市町村	活動性結核								(別掲) 潜在性 結核感染症
	総数	肺結核活動性						肺外結核 活動性	
		総数	登録時喀痰塗抹陽性			結核菌陽性 その他の	菌陰性・ その他		
総数	初回治療		再治療						
須坂市	1	0	0	0	0	0	0	1	0
千曲市	1	0	0	0	0	0	0	1	0
坂城町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小布施町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高山村	0	0	0	0	0	0	0	0	2
信濃町	0	0	0	0	0	0	0	0	1
飯綱町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小川村	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	0	0	0	0	0	0	2	3

【年末時登録者数】

（令和5年12月31日現在）

市町村	登録者総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核 感染症	
		総数	肺結核活動性						肺外結核 活動性			治療中	観察中
			総数	登録時喀痰塗抹陽性			結核菌陽性 その他の	菌陰性・ その他					
総数	初回治療	再治療											
須坂市	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
千曲市	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
坂城町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
小布施町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高山村	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
信濃町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
飯綱町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
小川村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	7	1	1	0	0	0	0	0	1	6	0	3	2

イ 結核罹患率・有病率の推移

令和5年の管内罹患率は、1.3と前年の3.8より2.5減少している。

(令和5年12月31日現在)

区分	罹患率						有病率					
	R元	R2	R3	R4	R5	平均	R元	R2	R3	R4	R5	平均
国	11.5	10.1	9.2	8.2	集計中	集計中	7.7	6.8	6.2	5.4	集計中	集計中
県	7.6	6.7	5.1	5.2	5.2	6.0	5.4	4.7	3.6	3.8	3.2	4.1
管内	13.1	5.6	3.7	3.8	1.3	5.5	9.3	5.0	1.3	3.2	0.6	3.9

$$\text{○罹患率 (人口10万人対)} = \frac{\text{新登録結核患者数}}{\text{人口 (当年10月1日推計人口)}} \times 10 \text{ 万}$$

$$\text{○有病率 (人口10万人対)} = \frac{\text{年末現在活動性結核患者数}}{\text{人口 (当年10月1日推計人口)}} \times 10 \text{ 万}$$

ウ 結核検診の状況

(単位：人)

区分	計	受診者延数		
		QFT検査	医療機関委託	定期病状報告
管理検診	20	-	14	6
接触者健診	67	67	-	-
計	87	67	14	6

エ 感染症診査協議会（結核に限る）の開催状況

区分	開催回数 (回)	診査件数(件)			
		37条の2	20条1項 の本入院	24条3項2号 臨時診査会の内容	20条4項 入院の延長
定例会	6	6	0	2	3
臨時会	2	-	2		-

オ 家庭訪問等の実施状況

訪問指導(人)				電話・メール 延件数	来所延件数
結核患者		患者以外			
実人員	延人員	実人員	延人員		
4	8	3	3	145	1

カ 東北信DOTS会議の開催

県立信州医療センターを会場とした結核患者の服薬支援のための結核薬内服確認（DOTS）会議の事務局を担い、東北信地域の県保健所及び長野市保健所と会議を開催した。

開催状況 年5回 偶数月開催

内容 入院患者の状況、外来DOTS及び地域DOTSの情報交換
事例検討、コホート検討

(2) 感染症予防対策

ア 感染症発生状況

全数把握対象感染症（届出を義務付けた感染症）

区分	病名	発生件数				
		R元	R2	R3	R4	R5
2類	結核	32	13	10	12	7
	（潜在性結核感染症再掲）	(11)	(4)	(4)	(6)	(3)
指定	新型コロナウイルス感染症※	—	99	447	17,792	1,130
3類	細菌性赤痢	—	—	—	1	—
	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	4	3	2
4類	E型肝炎	—	—	—	—	1
	オウム病	—	—	1	—	—
	つつが虫病	—	—	1	—	1
	デング熱	1	—	—	1	—
	マラリア	—	—	—	—	1
	レジオネラ症	3	3	6	4	3
5類	アメーバ赤痢	—	1	—	—	—
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	4	3	1	2
	急性脳炎	—	—	—	1	—
	クロイツフェルト・ヤコブ病	—	1	—	—	—
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	—	1	2	3	3
	後天性免疫不全症候群	—	1	—	—	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	—	—	1	—	—
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2	1	2	1
	梅毒	3	—	1	4	3
	播種性クリプトコッカス症	—	—	—	1	—
	百日咳	102	—	—	—	1
	風しん	—	1	—	—	—

※ R5の新型コロナウイルス感染症については、5月7日までの人数

イ 会議の開催

圏域内の新型コロナ感染症に関する対応について医療機関との連携や情報共有を図るため、Web会議を定期的に行なった。

開催期間	開催回数	参集対象者	会議内容
R5.4.4 ～R6.3.22	15回	新型コロナウイルス感染症患者受け入れ病院、長野市保健所、長野保健所の関係者	・各病院の受け入れ状況、各病院の対応状況について情報共有、意見交換等 ・その他、新型コロナウイルス感染症に関する圏域での対応についての協議等。

ウ 啓発活動

感染症対策の基本的知識等の習得及び予防対策の周知を図るための研修を実施した。

開催日	研修会（講座名）	出席者数
R5. 10. 10	社会福祉施設等における感染症等の発生及びまん延防止等に係る研修会（オンライン）	130人

(3) 風しん抗体検査

検 査	6件
電 話 相 談	31件

(4) エイズ・性感染症対策

ア エイズ・性感染症の相談・検査の状況（年）

区 分		H30	R元	R2	R3	R4	R5	R5/R4
相談件数 (件)	来 所	108	116	55	76	52	96	184.6%
	電 話	34	32	9	26	18	14	77.8%
	計	142	148	64	102	70	110	157.1%
検査件数 (再掲、 件)	H I V	105	114	45	75	52	91	175.0%
	梅 毒	103	111	43	69	50	89	178.0%
	クラミジア	50	51	27	63	34	69	202.9%

イ 啓発活動（令和5年度）

活 動		内 容
保健 活動	エイズ出前講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5. 7. 21 千曲市立埴生中学校3年生（参加者90人） ・ R5. 11. 11 清泉女学院大学東口キャンパス関係者、一般住民等（参加者106人）
広 報 活 動	エイズ予防ウィーク in NAGANO (6. 1~7)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長野保健福祉事務所に普及啓発コーナーの設置 ・ 須坂駅、管内専門学校、カラオケ店（2店舗）、パチンコ店（4店舗）に啓発用ティッシュを配布 ・ 相談・検査を定例日以外に追加して実施 6月1日（木）夜間 17:30~18:30
	世界エイズデー (11. 25~12. 1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長野保健福祉事務所に普及啓発コーナーの設置 ・ 須坂駅における街頭普及啓発 ・ 管内及び長野市内の専門学校、大学（4箇所）に啓発用ティッシュ、ポスター及びチラシを配布し、校内放送による啓発を実施

4 難病対策

発生原因が不明であり、かつ、治療方法が確立されていない難病(特定疾患)等の患者及びその家族の経済的・精神的負担を軽減するため、医療費の公費負担を行うとともに、居宅療養生活を支援するため医療及び日常生活に係る相談・指導等を行った。

(1) 指定難病等 疾病別医療受給者証等交付者数 (令和6年3月31日現在)

疾患番号	疾患名	交付者人数	疾患番号	疾患名	交付者人数	疾患番号	疾患名	交付者人数
1	球脊髄性筋萎縮症	4	68	黄色靱帯骨化症	16	168	エーラス・ダンロス症候群	1
2	筋萎縮性側索硬化症	52	69	後縦靱帯骨化症	59	171	ウィルソン病	4
3	脊髄性筋萎縮症	6	70	広範脊柱管狭窄症	8	172	低ホスファターゼ症	1
5	進行性核上性麻痺	33	71	特発性大腿骨頭壊死症	56	178	モワット・ウィルソン症候群	1
6	パーキンソン病	521	72	下垂体性ADH分泌異常症	23	188	多脾症候群	0
7	大脳皮質基底核変性症	15	74	下垂体性PRL分泌亢進症	11	189	無脾症候群	2
8	ハンチントン病	1	75	クッシング病	4	193	ブラダー・ウィリ症候群	1
10	シャルコー・マリー・トゥース病	3	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1	203	22q11.2欠失症候群	2
11	重症筋無力症	87	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	25	204	エマヌエル症候群	1
13	多発性硬化症/視神経髄膜炎	101	78	下垂体前葉機能低下症	103	207	総動脈幹遺残症	2
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多発性運動ニューロパチー	28	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2	208	修正大血管転位症	1
15	封入体筋炎	5	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	4	209	完全大血管転位症	3
16	クドウ・深瀬症候群	2	84	サルコイドーシス	37	210	単心室症	3
17	多系統萎縮症	44	85	特発性間質性肺炎	123	211	左心低形成症候群	1
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	112	86	肺動脈性肺高血圧症	23	215	ファロー四徴症	4
19	ライソゾーム病	9	88	慢性血栓性肺高血圧症	15	216	両大血管右室起始症	5
20	副腎白質ジストロフィー	1	89	リンパ管筋腫症	3	217	エプスタイン病	1
21	ミトコンドリア病	13	90	網膜色素変性症	106	218	アルポート症候群	1
22	もやもや病	72	92	特発性門脈圧亢進症	1	220	急速進行性糸球体腎炎	3
23	プリオン病	1	93	原発性胆汁性肝硬変	60	222	一次性ネフローゼ症候群	28
28	全身性アミロイドーシス	73	94	原発性硬化性胆管炎	5	223	一次性膜性増殖性糸球	2
29	ウルリッヒ病	1	95	自己免疫性肝炎	21	226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	3
30	遠位型ミオパチー	3	96	クローン病	143	227	オスラー病	5
34	神経線維腫症	25	97	潰瘍性大腸炎	526	230	肺胞低換気症候群	4
35	天疱瘡	10	98	好酸球性消化管疾患	1	233	ウォルフラム症候群	1
36	表皮水疱症	4	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	2	235	副甲状腺機能低下症	1
37	膿疱性乾癬(汎発型)	7	105	チャージ症候群	1	236	偽性副甲状腺機能低下症	2
40	高安静脈炎	13	107	全身型若年性特発性関節炎	3	238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1
41	巨細胞性動脈炎	8	109	非典型性溶血性尿毒症症候群	1	240	フェニルケトン尿症	2
42	結節性多発動脈炎	7	111	先天性ミオパチー	1	248	グルコーストランスporter-1欠損症	1
43	顕微鏡的多発血管炎	35	113	筋ジストロフィー	17	266	家族性地中海熱	4
44	多発血管炎性肉芽腫症	19	117	脊髄空洞症	3	271	強直性脊椎炎	83
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	27	118	脊髄腫瘍	3	274	骨形成不全症	1
46	悪性関節リウマチ	28	119	アイザックス症候群	0	278	巨大リンパ管奇形	1
47	パージャール病	3	122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	279	巨大静脈奇形(顔部口腔咽頭びまん性病変)	1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	6	125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	1	281	クリッペル・トレイナー・ウェーバー症候群	1
49	全身性エリテマトーデス	295	127	前頭側頭葉変性症	6	283	後天性赤芽球病	6
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	121	128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	1	285	ファンconi貧血	1
51	全身性強皮症	139	129	癲癇重積型(二相性)急性脳症	1	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1
52	混合性結合組織病	43	130	先天性無痛無汗症	1	289	クローンカイト・カナダ症候群	1
53	シェーグレン症候群	33	137	限局性皮質異形成	0	291	ヒルスシュプリング病(全結腸型又は小腸型)	1
54	成人スチル病	11	139	先天性大脳白質形成不全症	0	293	総排泄腔遺残	2
55	再発性多発軟骨炎	2	140	ドラベ症候群	0	296	胆道閉鎖症	4
56	パーチェット病	68	141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	297	アラジール症候群	1
57	特発性拡張型心筋症	87	143	ミオクローニ脱力発作を伴うてんかん	1	300	I g G 4 関連疾患	21
58	肥大型心筋症	12	144	レノックス・ガストー症候群	6	303	アッシャー症候群	0
59	拘束型心筋症	2	145	ウエスト症候群	5	306	好酸球性副鼻腔炎	110
60	再生不良性貧血	40	152	PCDH19関連症候群	0	329	無光彩症	2
61	自己免疫性溶血性貧血	7	156	レット症候群	1	330	先天性気管狭窄症/先天性門下狭窄症	1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	6	158	結節性硬化症	6	331	特発性多中心性キャスルマン病	2
63	特発性血小板減少性紫斑病	74	161	家族性良性慢性天疱瘡	2		合計	4,222
64	血栓性血小板減少性紫斑病	3	162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む)	8	※1	溶血性貧血	2
65	原発性免疫不全症候群	11	163	特発性後天性全身性無汗症	0	※2	先天性血液凝固因子障害	25
66	IgA 腎症	25	166	弾性線維性仮性黄色腫	2	※3	スモン	2
67	多発性嚢胞腎	71	167	マルファン症候群	13	※4	遷延性意識障害	1

※1 長野県特定疾病医療費助成事業実施要綱による事業

※2 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業実施要綱による事業

※3 特定疾患治療研究事業実施要綱による事業

※4 遷延性意識障害者医療費給付実施要綱による事業

(2) ウイルス肝炎医療費給付市町村別受給者数

(令和6年3月31日現在)

保 健 所	B型肝炎 (人)	C型肝炎 (人)	計 (人)
長野保健福祉事務所	102	94	196
長 野 市 保 健 所	201	145	346
合 計	303	239	542

(3) 肝炎対策

肝炎ウイルス相談・検査 (単位：件)

検 査	B型肝炎	6
	C型肝炎	6
相 談	面接	0
	電話	21

(4) 原爆被爆者対策

原爆被爆者健康診断【対象者 10 人】 (単位：人)

区 分	受診者数	異常なし	要観察	要医療	医療継続	要精検
一般健康診断 (うちⅡ世受診者)	4 (2)	4 (2)				
がん検診	2	2				

(5) アスベスト健康被害対策

アスベスト健康被害救済申請

認定申請	内 容
0 件	被害救済給付に係る相談・申請等

(6) 相談会・研修会等の実施状況

ア 疾病別研修交流会

① 主催事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
家族性アミロイドーシス研修・交流会	R5.9.14	・医療講話「家族性アミロイドーシス研究の最近の進歩」 講師 信州大学医学部脳神経内科 リウマチ・膠原病内科 吉長恒明 医師 ・座談会	15 名 (支援者 含む)

② 共催事業

※主催、会場は長野市保健所 ※当所は周知と管内対象者出席時の支援を実施

疾患名	回数	出席者延数(人)	内容
パーキンソン病	2	43	医療講話、患者交流会
膠原病	2	29	
炎症性腸疾患	2	28	医療講演、栄養講話
脊髄小脳変性症・多系統萎縮症	1	20	医療講演
筋萎縮性側索硬化症	1	18	
重症筋無力症	1	8	
肝炎	1	11	
特発性間質性肺炎	1	13	
特発性拡張型心筋症	1	8	
特発性血小板減少性紫斑病	1	7	
網膜色素変性症	1	12	患者交流会
全疾患	8	104	生活環境・日常生活動作、運動、嚥下、薬、こころの健康
計	22	301	

※出席者は支援関係者を含む。

イ 患者会支援：企画及び当日支援

実施日	内容	参加者数	
		患者・家族	関係者
R5.10.14	長野県難病連ブロック別交流会 アトラクション、情報交換	10名	10名

(7) 神経難病患者支援関係者連絡会

実施日	内容	参加者数
R5.12.22	情報提供「災害対策基本法改正と基礎知識」 長野県危機管理防災課 講演「在宅難病患者に対する平時からの対応を含めた支援」 講師：相沢東病院診療部長 近藤清彦 氏 取組紹介 ①「平常時の難病支援と災害対策に関する保健師活動」 長野市保健所健康課 ②「在宅難病モデル体験会の報告」 訪問看護ステーションあゆみ（日本 ALS 協会長野県支部）	計 58名

(8) 難病患者家庭訪問等実施状況

(単位：延件数)

疾患名	家庭訪問指導	面接相談	電話相談
筋萎縮性側索硬化症	4	10	40
脊髄小脳変性症	2		
他系統萎縮症	2		
その他神経難病	2		
計	10		

5 精神保健福祉対策

精神障害者の適正な医療及び地域生活支援のため、精神保健相談や訪問指導等を実施するとともに、精神障害者の社会復帰を促進するため関係機関との連携を図った。

また、通報等精神保健緊急対応については、必要な人を速やかに医療に結びつけるため 365 日 24 時間対応した。

(1) 精神障がい者の通報・措置状況

令和 5 年度の申請・通報件数は 205 件で、県内保健所の中でも最も多い状況となっている。

(単位：人)

通報区分	処理内容 受理件数 (件)	指定医診察		指定医診察有の対応結果			
		有	無	措置入院	医療保護 入院	任意 入院	入院 不要
一般人申請 (法第 22 条)							
警察官通報 (法第 23 条)	178	152	26	67(27)	46(8)	7(1)	31(3)
検察官通報 (法第 24 条)	9	8	1	7(0)	1(0)		
保護観察所長通報 (法第 25 条)							
矯正施設長通報 (法第 26 条)	18		18				
その他 (法第 26 条 2 項)							
計	205	160	45	74(27)	47(8)	7(1)	31(3)

() は緊急措置診察の手続きを経た者で内数

(2)精神障がい者の現況（令和6年3月31日現在）

ア 医療形態別患者数等

(単位：人)

市町村名	措置入院者	医療保護 入院者	通院者 (医療費公費負担)	計	精神障害者保健福 祉手帳交付状況
須坂市	4	50	1,148	1,202	777
千曲市	1	76	1,383	1,460	876
坂城町	1	23	280	304	183
小布施町		11	194	205	114
高山村		6	126	132	83
信濃町		5	182	187	109
飯綱町	1	4	224	229	130
小川村		6	43	49	31
計	7	181	3,580	3,768	2,303
長野市	8				

※措置入院：自傷他害のおそれのある精神障害者を知事命令により入院措置

※医療保護入院：医療及び保護のため入院の必要があると認められる精神障害者を保護者の同意により入院
(長野市を除く)

※通院医療費公費負担：精神障害者又は保護者の申請による通院医療費費用の公費負担

イ 疾病別入院患者数（令和6年3月31日現在）

(単位：人)

区分	認 知 症	脳 器 質 性 精 神 障 害	統 合 失 調 症 等	気 分 (感 情) 障 害	神 経 症 性 障 害	発 達 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	そ の 他	中毒性精神障害			計
										ア ル コ ー ル 中 毒	覚 醒 剤 中 毒	そ の 他 の 中 毒	
措置入院	2		8	1			1		2	1			15
医療保護入院	35	13	94	17	3	5	9		11	2			189
計	37	13	102	18	3	5	10		13	3			204

※措置入院は、長野市を含む

※医療保護入院は、長野市を除く

- ウ 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証（精神通院）の交付数
（令和5年度：長野市を除く）

精神障害者保健福祉手帳				自立支援医療受給者証 （精神通院）
1 級	2 級	3 級	計	
1,166 人	979 人	158 人	2,303 人	3,580 人

(3) 精神科病院実地指導

精神科病院実地指導要綱の規定に基づき、管内の精神科病院に対して実地指導を実施した。
実施医療機関 6 施設

(4) 精神保健相談

精神科医師による専門相談

内 容	回 数	相談者数
精神保健相談・思春期心の相談	7 回	15 人

(5) 精神障がい者地域生活支援事業

地域生活支援を円滑に実施するために「長野圏域精神障がい者地域移行支援関係者連絡会」を実施した。

開催日	内 容	参加者数
R6.3.8	情報提供「長野圏域の精神保健福祉の状況について」 活動報告 「長野市地域移行コーディネートセンターの活動状況について」 長野市障害者地域移行コーディネートセンター地域移行専門員 精神科病院、市町村（保健担当、福祉担当）、障がい者総合支援セン ターとの情報交換、意見交換	20 名

(6) 精神保健福祉法第 23 条通報等に係る情報交換会

開催日	内 容	参加者数
R5.9.28	警察署、精神科医療機関等との情報交換、意見交換、課題検討	21 名

(7) 自殺対策

ア くらしと健康の相談会の実施状況

内 容	回 数	相談状況
弁護士による法律相談 保健師による健康相談	6 回	相談件数 6 件 相談者数 8 人

イ 総合相談会（こころ・法律・仕事のなんでも相談会）

精神科医、弁護士、就労等に関する専門相談の実施

実施日	内 容	相談者数	備 考
R5.9.14	対象：須高地域（他2会場と相互利用可） 主催：須高精神保健福祉連絡協議会 場所：須坂市シルキーホール	15人	保健師派遣
R5.10.29	対象：千曲・坂城（他2会場と相互利用可） 共催：千曲市、坂城町、長野保健福祉事務所 場所：千曲市役所内保健センター	24人	保健師派遣
R5.9.10	対象：飯綱町、信濃町、小川村、長野市 （他2会場と相互利用可） 共催：飯綱町、信濃町、小川村、長野市、長野保健福祉事務所 場所：長野市芹田公民館	23人	保健師派遣

ウ 研修会

事業名	実施日等	実 施 内 容	受講者数
自殺対策担当者研修会 ※	R5.10.13	情報提供：長野圏域の自殺の現状、長野県自殺対策推進計画の概要とその取り組みについて 事例検討：アルコール問題を抱え希死念慮のある方の対応 助言者：栗田病院 雨宮 光太郎 氏	24人
	R6.2.1	情報提供：長野圏域における警察官通報のまとめ～自傷行為による通報～ 事例検討：若年者で自傷行為を繰り返している方及び家族への対応 助言者：川中島Fメンタルクリニック 福家知則 氏	39人
ゲートキーパー養成研修	R5.8.3	心の健康づくりフォーラム	85人
	R5.11.28	企業人権教育指導者養成講座	23人

※ 管内保健師等研修会と兼ねて開催

エ 啓発活動

実施日	内 容	場 所
R5.9.8	自殺予防週間 街頭キャンペーン	J R長野駅周辺
R6.3.1	自殺対策強化月間 街頭キャンペーン	J R長野駅周辺

6 保健衛生業務

(1) 管内保健師等研修会実績

開催日	テーマ ・ 内容	参加者数
R5. 7. 14 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義 「健康日本 21(第二次)最終評価と第三次計画の概要」 講師 東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野客員教授 辻一郎 氏 ・ 情報提供 「信州保健医療総合計画（県健康増進計画）の改定について」 「長野県食育推進計画（第4次）について」 	18人
R5. 10. 13 R6. 2. 1 ※2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供 長野圏域の自殺の現状、長野県自殺対策推進計画について 事例検討 アルコール問題を抱え希死念慮のある方の対応 助言者 栗田病院 雨宮光太郎 氏 ・ 情報提供 長野圏域における警察官通報について 事例検討 若年者で自傷行為を繰り返している方及び家族への対応 助言者 川中島Fメンタルクリニック 福家知則 氏 	63人
R5. 12. 11 ※3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報交換 母子保健事業 ・ 講義 「病院におけるメンタルヘルスケア」 講師 長野赤十字病院 杉野ソーシャルワーカー等 	21人
R5. 12. 22 ※4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供 「災害対策基本法改正と基礎知識」 ・ 講義 「在宅難病患者に対する平時からの対応を含めた支援」 講師 相澤東病院診療部長 近藤清彦氏 ・ 取組紹介 ①長野市保健所健康課保健師 ②訪問看護ステーションあゆみ（日本ALS協会長野県支部） 	42人
R6. 1. 26 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供 「令和4年度県民健康栄養調査結果(速報値)について」 「長野地域の身体活動・運動の状況」 ・ 講演 「生活習慣病予防のための運動の実践 ～動けるのに動かないからの行動変容～」 講師 松本大学 副学長 根本賢一 氏 	26人

※1 長野地域保健師・栄養士等研修会として開催

※2 自殺対策担当者研修会として開催

※3 母子保健関係者研修会と兼ねて開催

※4 神経難病患者支援関係者連絡会と兼ねて開催

(2) 在宅ケア対策事業

ア 検討事項

区分	実施回数	参加者数
事例検討	93	730人
支援方策検討	73	1,653人

イ 検討内容内訳

(単位：件)

区分	精神保健	難病	母子保健	感染症	その他
事例検討	89	1	3	0	0
支援方策検討	3	1	19	35	15

(3) 家庭訪問等保健指導の状況

ア 家庭訪問

区 分	実人員	延人員	内 訳 (延人員)
母子保健	0	0	
精神保健	186	408	老人精神 10 社会復帰 2 依存症 11 その他 385
結 核	62	71	結核患者 8 結核患者以外 63
難 病	8	10	筋萎縮性側索硬化症 4 多系統萎縮症 2 脊髄小脳変性症 2 レット症候群 2
そ の 他	7	9	感染症 7 新型コロナウイルス感染症 2
計	263	498	

イ 面 接

区 分	実人員	延人員	内 訳 (延人員)
母子保健	0	0	
精神保健	23	84	老人 1 依存症 50 思春期 2 その他 31
結 核	8	8	結核患者 1 結核患者以外 7
難 病	10	10	申請 2 福祉制度 2 就労 1 その他 5
そ の 他	1	1	医療 1
計	42	103	

*精神保健相談、思春期心の相談等の相談件数を含む。

ウ 電話・メール相談

区 分	件 数	区 分	件 数
母 子 保 健	23	風 し ん	31
精 神 保 健	481	肝 炎	21
結 核	145	そ の 他 感 染 症	640
難 病	40	そ の 他	88
エイズ・性感染症	10	合 計	1,479

(4) 市町村主催の会議等への参加状況

会 議 名	市町村名	参加回数
健康づくり推進協議会	千曲市	1
	高山村	1
	須坂市	1
	信濃町	1
	小布施町	1
自殺予防対策に関する連絡会議等	長野市	2
	須坂市	1
虐待防止ネットワーク会議	千曲市	1
相談支援関係者連絡会	千曲市	1
要保護児童対策協議会	坂城町	1
	小布施町	9
高齢者・障害者サービス調整会議	小川村	6
計 12 会議		26 回

(5) 関係機関主催の会議等への参加状況

会 議 名	参加回数	
長野市自立支援協議会 (長野市障害ふくしねっと)	地域でいこう委員会	7
	医療的ケア支援委員会	3
	こども部会	3
須高地域精神保健福祉連絡協議会	2	
須高地域医療福祉推進協議会	2	
須高地域自立支援協議会	地域生活支援部会	7
	重心・医療的ケア支援部会	5
	療育発達支援部会	2
	精神障害者にも対応した地域包括支援システム検討ワーキング	3
千曲・坂城地域自立支援協議会	こころ支援部会	3
	こども部会	3
	医療的ケア児支援委員会	2
	精神障害者にも対応した地域包括支援システム構築検討委員会	3
医療観察法病院関係者等連絡会	2	
長野中央警察署犯罪被害者支援連絡協議会	1	
長野地域生活保護受給者就労自立促進事業協議会	1	
感染対策向上加算に係るカンファレンス等	6	
計 17 会議	55 回	

(6) 学生指導等

区 分	日 数	実人員	延人員	実 習 内 容 等
佐 久 大 学	8	3	24	保健所実習
長野保健医療大学	3	15	30	保健所実習

(7) 訪問看護ステーション（訪問介護事業所）実地指導：福祉課と協力

施 設 数	4 施設
-------	------

食品・生活衛生課

1 生活衛生

生活衛生関係営業法令により規制される営業施設等の衛生水準の維持向上及び特定建築物の衛生管理のため、監視指導を実施した。

(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

(令和6年3月31日現在)

区分 市町村	興行場	旅館業		住宅 宿泊事業	公衆浴場		理容所	美容所	クリーニング所		計
		旅館・ホテル	簡易宿所		普通	その他			一般	取次	
須坂市	1	47	36	0	0	6	42	120	5	23	280
千曲市	3	41	16	0	5	13	61	140	17	19	315
坂城町	0	2	3	0	0	3	9	28	3	4	52
小布施町	0	5	7	1	0	2	11	20	0	4	50
高山村	0	15	11	0	0	18	6	7	1	2	60
信濃町	0	47	140	2	0	8	9	12	0	1	219
飯綱町	0	18	31	1	0	3	9	14	0	2	78
小川村	0	4	8	1	0	3	3	4	0	0	23
合計	4	179	252	5	5	56	150	345	26	55	1077
監視件数	0	65	48	1	1	22	30	72	8	20	267
違反施設数	0	37	26	0	0	10	22	27	5	14	141

(2) 特定建築物届出数及び監視指導状況

(令和6年3月31日現在)

種別	興行場	店舗	事務所	旅館	学校	その他	計	監視件数
届出数	3	11	4	16	2	4	40	13

(注)「特定建築物」とは、事務所、店舗、旅館等の用に供される部分の延べ床面積が3,000㎡(学校のみ8,000㎡)以上の建築物であって、多数の者が使用し、又は利用し、その維持管理について生活衛生上に配慮が必要なものをいう。

2 薬務

(1) 薬事

医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保を図るため、薬局及び医薬品販売業者等の立入検査を実施した。

特に、薬剤師等の管理者が、法律に基づき適切に調剤又は医薬品の販売を行っているかについて重点的に監視指導を行った。

薬務関係営業者数及び立入検査状況

(令和6年3月31日現在)

区分	医薬品						医療機器		計	
	薬局	薬局製剤製造(販売)業	店舗販売業	卸売販売業	特例販売業	配置		販売業(貸与)		
						販売業	従事者	高度管理医療機器等		管理医療機器
市町村										
須坂市	28	2	12	1		1	4	27	66	141
千曲市	29	3	18	10	1		6	39	79	184
坂城町	4	1	2	2				2	11	22
小布施町	6	1	2					3	13	25
高山村	1				0				2	3
信濃町	2		3		2			2	8	17
飯綱町	4		1			3	2	4	9	24
小川村					1				5	6
計	74	7	38	13	4	4	12	77	193	422
監視件数	79	6	11	13	0	0	0	69	82	260
違反施設数	22	0	4	0	0	0	0	3	0	29

(2) 薬物乱用防止

覚せい剤・大麻をはじめとする薬物乱用事件は依然として後を絶たないことから、北信地区薬物乱用対策推進協議会を組織し、長野県薬物乱用防止指導員、関係機関・団体の協力を得て啓発活動を実施している。

特に、医療用に用いられる麻薬、向精神薬、覚せい剤及び覚せい剤原料の不正使用を防止するため、麻薬取扱者等に対する立入検査指導を実施した。

また、不正大麻・けしが栽培されていないか監視を行い、発見された不正なけしについて抜去処分した。

ア 麻薬取扱者

(令和6年3月31日現在)

家庭麻薬製造業者	麻薬小売業者	麻薬管理者	麻薬施用者			
			医師	歯科医師	獣医師	計
0	74	19	184	3	13	200

イ 麻薬・大麻、覚せい剤等取扱者及び立入検査状況

(令和6年3月31日現在)

区分 市町村	麻薬				向精神薬		覚せい剤原料	
	家庭製造麻薬業者	麻薬小売業者	病院・診療所	飼育・診療施設	向精神薬施設	免許・卸・薬局	薬局	病院・診療所
須坂市		28	24	4	1	29	28	—
千曲市		29	24	4	1	39	29	—
坂城町		4	5	1	1	6	4	—
小布施町		6	5			6	6	—
高山村		1	2			1	1	—
信濃町		2	1	1		2	2	—
飯綱町		4	3	1		4	4	—
小川村			1	1				—
合計	0	74	65	12	3	87	74	—
監視件数	0	82	23	1	0	92	79	23
違反施設数	0	0	1	0	0	0	1	0

注) 覚せい剤原料取扱病院・診療所については、届出等の義務がない為施設数は不詳

ウ 不正大麻・けし抜去数

(令和5年度)

大 麻		け し	
件 数	本 数	件 数	本 数
0	0	3	1554

(3) 毒物・劇物

毒物・劇物による危害防止の徹底を図るため、毒物・劇物登録業者への監視指導を実施した。

(令和6年3月31日現在)

業 種 市町村	毒物劇物販売業			毒物劇物製造業	毒物劇物輸入業	業務上取扱者		特定毒物研究者	特定毒物使用者	合計
	一 般	農 業 用 品 目	特 定 品 目			電 気 め っ き 業	そ の 他			
須坂市	27	2	1		1	3		2	1	37
千曲市	36	1	1							38
坂城町	6			1		1		1		9
小布施町	8	1								9
高山村	1	1								2
信濃町	2	3							1	6
飯綱町	4	1								5
小川村		1								1
合 計	84	10	2	1	1	4	—	3	2	107
監視件数	53	1	2	0	2	0	36	0	0	94
違反施設数	3	0	1	0	0	0	19	0	0	23

注) 業務上取扱者のその他は、届出不要の農家、ゴルフ場などである。

(4) 温 泉

管内の源泉総数は次表のとおり 103 か所あり、うち 65 か所の源泉が利用されている。
この源泉を利用している宿泊施設は 57 か所、公衆浴場は 43 か所ある。

温泉の適正利用と衛生管理の徹底を図るため立入調査を実施するとともに、温泉成分については 10 年ごとの再分析が義務化されたため、該当する温泉利用施設管理者に再分析を指導した。

ア 源泉、利用施設の状況

(令和 5 年 12 月 31 日現在)

市町村数	温泉地数	源泉総数	利用源泉数		ゆう出量 (L/分)		採取許可件数	利用施設数				
			自噴	動力	自噴	動力		宿泊施設数	公衆浴場数	温泉スタンド数	温泉プール数	足湯数
8	14	103	10	53	2,300	10,458	4	55	42	2	3	4

イ 源泉、利用施設の状況及び監視指導結果

(令和 5 年 12 月 31 日現在)

	温泉地数	源 泉						温 泉 利 用 施 設				
		利 用 源泉数	未利用源泉数	計	ゆう出量 (L/分)	監視件数	違反件数	宿 泊 施設数	公 衆 浴場数	計	監視件数	違反件数
須 坂 市	3	6	1	7	1,375.8	1	0	3	4	7	5	4
千 曲 市	4	41	26	67	8,344.4	3	0	31	15	46	63	4
坂 城 町		1		1	263.0	0	0		2	2	1	0
小布施町	1	1		1	200.0	0	0	1	2	3	0	0
高山村	6	11	6	17	1,778.6	2	0	18	16	34	4	0
信濃町			3	3	105.2	0	0	2	1	3	1	0
飯綱町		1	4	5	678.0	0	0		1	1	0	0
小川村		2		2	13.6	0	0		1	1	0	0
計	14	63	40	103	12,758.6	6	0	55	42	97	74	8

注 1 監視件数及び指導件数は令和 5 年度分

2 温泉地とは源泉が 1 本以上ありかつ宿泊施設がある地域

(5) 講習会等実施状況

薬務関係法令を遵守し事故を未然に防止するため、また、正しい知識の普及啓発を図るため、次のとおり営業者、学生及び地域住民に対し講習会等を開催した。

講習会等実施状況

(令和5年度)

種別	薬事	毒物劇物	薬物乱用防止啓発	温泉	献血	計
回数	0	0	6	0	5	11
人数	0	0	182	0	117	299

「人数」は延べ人数である。

(6) 献血事業

近年、医学の進歩や高齢化に伴い多くの血液が必要となってきたことから、計画的な献血に努めている。移動採血車による管内の献血状況は下表の通りである。

献血思想の普及と献血組織の育成強化については、長野地域献血推進協議会及び市町村と連携をし、長野県赤十字血液センターと県献血推進員の協力を得て推進しており、将来の献血運動の担い手である若年層への啓発にも取り組んでいる。

移動採血車による市町村別献血実施状況 (令和5年度)

(単位：人)

市町村名	5年度実績			4年度実績
	200mL	400mL	合計	
須坂市	0	681	681	626
千曲市	2	974	976	1,008
坂城町	0	329	329	331
小布施町	0	37	37	41
高山村	0	62	62	87
信濃町	0	86	86	96
飯綱町	0	40	40	46
小川村	0	42	42	37
合計	2 (0.1%)	2,251 (99.9%)	2,253	2,272

※合計欄の()は構成比である。

3 食品衛生

最近の食品の加工技術の発展、輸入食品の増加、嗜好の多様化等により、多種多様な食品が供給され、豊かな食生活を享受している。

一方で、食中毒や製造過程における異物混入、食品原材料の不適正な取り扱いなどの発生もあり、食品事業者には「食の安全・安心」が求められている。

このような現状に対応し、食品の安全を確保するため、令和5年度長野県食品衛生監視指導計画に基づき監視指導、食品検査を実施するとともに衛生教育を通じ、食品関係業者等による自主管理の確立及びHACCP導入の推進に努めた。

さらに保健所に食品衛生相談窓口を設置して、消費者からの質問等に対応し、食品に対する不安の解消に努めた。

(1) 食品取扱施設状況

ア 届出を要する集団給食（市町村別）及び監視件数

（令和5年度）

市町村名 集团 給食施設	市町村名									監視件数 ※1
	須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	飯綱町	小川村	合計	
学 校	0	2	0	1	1	1	1	0	6	8
病 院 ・ 診 療 所	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
事 業 所	2	2	0	0	0	1	0	0	5	0
保 育 所	14	17	0	5	1	4	3	1	45	12
その他社会 福祉施設等	8	14	0	2	1	1	0	1	27	6
合 計	24	36	0	8	3	7	4	2	84	28

※1 監視件数には令和5年度中に廃止届出があった施設の監視件数も含む。

イ 営業許可件数（市町村別）及び監視件数※

（令和5年度）

業種	市町村名	須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	飯綱町	小川村	（露店等） 県内一円	合計	監視件数
飲食店営業		449	574	81	119	57	193	82	29	329	1913	376
菓子製造業		75	72	21	32	8	20	19	11	6	264	81
乳処理業		0	0	0	2	0	1	0	0	0	3	6
乳製品製造業		4	2	0	4	1	3	0	0	0	14	9
魚介類販売業		16	22	5	1	1	2	2	2	1	52	33
食品の冷凍または冷蔵業		2	0	0	3	1	2	1	3	0	12	6
かん詰またはびん詰食品製造業		8	9	3	2	1	4	2	0	0	29	11
喫茶店営業		32	48	41	10	7	3	5	1	5	152	8
あん類製造業		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
アイスクリーム類製造業		7	10	3	7	1	2	0	2	0	32	14
食肉処理業		2	3	1	0	1	0	1	0	0	8	5
食肉販売業		14	16	3	1	0	1	2	0	0	37	27
食肉製品製造業		3	7	0	0	1	1	0	0	0	12	8
乳酸菌飲料製造業		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
食用油脂製造業		1	1	0	0	0	2	1	1	0	6	3
みそ製造業		5	3	0	1	1	1	2	1	0	14	5
醤油製造業		3	2	0	1	0	0	0	0	0	6	1
ソース類製造業		2	0	1	1	0	0	0	0	0	4	4
酒類製造業		5	6	1	4	7	2	2	0	0	27	6
豆腐製造業		3	3	0	1	0	0	0	1	0	8	2
麺類製造業		10	8	3	1	1	12	4	1	0	40	13
そうざい製造業		20	20	2	3	3	5	8	2	0	63	39
添加物製造業		0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0
清涼飲料水製造業		15	6	2	2	0	3	2	1	0	31	14
調理機能を有する自動販売機（要許可）		0	1	5	0	0	0	0	0	0	6	0
納豆製造業		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
みそ又はしょうゆ製造業		1	1	2	1	1	1	2	0	0	9	2
複合型そうざい製造業		4	0	0	0	0	0	2	0	0	6	5
冷凍食品製造業		1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0
漬物製造業		6	6	0	1	0	0	1	1	0	15	9
密封包装食品製造業		7	16	4	2	1	7	6	3	0	46	16
食品の小分け業		2	2	0	1	1	0	0	1	0	7	3
合計		699	843	178	200	94	266	144	60	341	2,825	709

※令和3年6月1日に改正食品衛生法が施行されたため、旧食品衛生法に基づく許可を要する食品関係営業施設及び改正食品衛生法に基づく許可を要す食品関係営業施設を合わせて計上している。

(2) 広域食品衛生監視専門班活動状況※

長野県広域食品衛生監視専門班運営要綱に基づき、長野保健所、大町保健所、北信保健所、佐久保健所、上田保健所管内の監視指導を実施した。

(令和5年度)

業種	区分	長野保健所	大町保健所	北信保健所	佐久保健所	上田保健所	合計
		監視件数	監視件数	監視件数	監視件数	監視件数	監視件数
飲食店営業		94	16	60	14	58	242
菓子製造業		29	0	1	0	0	30
乳処理業		4	0	0	0	0	4
乳製品製造業		7	0	0	0	0	7
魚介類販売業		15	0	0	0	0	15
食品の冷凍または冷蔵業		5	0	0	0	0	5
かん詰またはびん詰食品製造業		9	1	0	0	0	10
喫茶店営業		0	0	0	0	0	0
あん類製造業		0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業		4	0	0	0	0	4
食肉処理業		3	0	0	0	0	3
食肉販売業		11	0	0	0	0	11
食肉製品製造業		3	0	0	0	0	3
乳酸菌飲料製造業		2	0	0	0	0	2
食用油脂製造業		2	0	0	0	0	2
みそ製造業		0	0	0	0	0	0
醤油製造業		0	0	0	0	0	0
ソース類製造業		2	0	0	0	0	2
酒類製造業		2	0	0	0	0	2
豆腐製造業		0	0	0	0	0	0
麺類製造業		6	0	0	0	0	6
そうざい製造業		18	0	0	0	0	18
添加物製造業		0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		11	0	0	0	0	11
納豆製造業		0	0	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業		1	0	0	0	0	1
複合型そうざい製造業		5	0	0	0	0	5
冷凍食品製造業		0	0	0	0	0	0
漬物製造業		5	0	0	0	0	5
密封包装食品製造業		8	0	1	0	0	9
食品の小分け業		3	0	0	0	0	3
合計		249	17	62	14	58	400

※令和3年6月1日に改正食品衛生法が施行されたため、旧食品衛生法に基づく許可を要する食品関係営業施設及び改正食品衛生法に基づく許可を要す食品関係営業施設を合わせて計上している。

(3) 食品検査

管内の営業者からの食品の収去検査結果は次表のとおりである。検査の結果、1件違反があった。

ア 収去検査結果

(令和5年度)

食品分類	検体数	検査項目数	検査項目	違反件数
菓子類	10	52	着色料、漂白剤、甘味料、酸化防止剤、指定外添加物、アレルギー物質	0
アイスクリーム類・氷菓	3	12	成分規格、細菌	1
乳及び乳製品	11	158	成分規格、細菌、残留農薬、動物用医薬品、合成抗菌剤	0
肉卵類及びその加工品	11	91	発色剤、細菌、合成抗菌剤、動物用医薬品、残留農薬	0
魚介類及びその加工品	9	39	酸化防止剤、指定外添加物、成分規格、細菌、動物用医薬品	0
漬物	10	55	保存料、着色料、漂白剤、指定外添加物	0
果実・野菜及びその加工品	15	953	保存料、着色料、漂白剤、甘味料、酸化防止剤、防ばい剤、指定外添加物、残留農薬	0
そうざい・弁当類	16	94	保存料、細菌	0
めん類	3	6	保存料、プロピレングリコール	0
味噌・しょう油	3	12	保存料	0
穀物・豆類及びその加工品	2	188	残留農薬、カビ毒	0
調味料・ソース類 ・スープ類	2	24	保存料、着色料、甘味料、指定外添加物	0
飲料	5	64	保存料、着色料、甘味料、酸化防止剤、指定外添加物、カビ毒	0
計	100	1,748		1

イ 輸入食品等検査結果（内数）

（令和5年度）

食品分類	検体数	検査項目数	検査項目	違反件数
菓子類	1	3	酸化防止剤	0
肉卵類及びその加工品	1	48	合成抗菌剤、動物用医薬品、残留農薬	0
果実・野菜及びその加工品	4	228	甘味料、酸化防止剤、防ばい剤、残留農薬	0
飲料	1	20	着色料、甘味料、指定外添加物	0
計	7	299		0

ウ 動物医薬品等検査結果（内数）

（令和5年度）

食品分類	検体数	検査項目数	検査対象品	違反件数
乳及び乳製品	2	52	牛乳 2	0
肉卵類及びその加工品	2	24	鶏卵 1、輸入豚肉 1	0
魚介類及びその加工品	2	30	コイ 1、ニジマス 1	0
計	6	106		0

エ 残留農薬検査結果（内数）

（令和5年度）

食品分類	検体数	検査項目数	検査対象品	違反件数
乳及び乳製品	2	66	牛乳 2	0
肉卵類及びその加工品	1	25	輸入豚肉 1	0
果実・野菜及びその加工品	7	888	輸入：パイナップル、グレープフルーツ 国内産：あんず、もも、とうもろこし、栗、長いも	0
穀物・豆類及びその加工品	1	187	玄米 1	0
計	11	1,166		0

オ 腸管出血性大腸菌(0-26、0-103、0-111、0-121、0-145、0-157)検査結果(内数)

(令和5年度)

食品分類	検体数	検査対象品	違反件数
菓子類	2	生菓子	0
そうざい・弁当類	15	サラダ、和え物等	0
肉卵類及びその加工品	7	チャーシュー、馬刺し、ベーコン等	0
果実・野菜及びその加工品	1	梨	0
計	25		0

カ さく乳場及びさく乳頭数

(令和6年3月31日現在)

さく乳場数	20
さく乳頭数	257

(4) 不良食品の発生状況

不良食品の発生事例については、疑いが発生した場合は調査を行い、必要に応じ、関係営業者に対し、再発防止の措置を講じるよう指導した。

(令和5年度)

食品別	違反件数	違反等事例						処置内容							
		腐敗変敗	カビ発生	虫発生	異物混入	食品・添加物の規格基準	表示	廃棄命令	回収命令	販売禁止命令	始末書	申立書	改善計画	事実書	説諭
アイスクリーム類	1					1				1	1	1	1		1
菓子	2				2							2			2
計	3				2	1				1	1	3	1		3

(5) 食中毒予防に関する状況

営業者や消費者を対象にした食品衛生講習会では、食品衛生に関する知識の普及啓発を図るとともに、食品衛生推進員の活用等により、自主管理体制の強化を図った。

また、きのこによる食中毒を防止するため、きのこ衛生指導員によるきのこ販売所の巡回等を実施した。

ア 食中毒発生状況

(令和5年度)

発生年月日	原因施設	原因食品	原因物質	患者数	行政処分
R5.8.14	そうざい屋	卵とじかつ丼	サルモネラ属菌	7	営業停止3日間
R5.10.9	旅館	旅館の食事	カンピロバクター	44	営業停止3日間
R6.2.27	不明	魚介類	アニサキス	1	—

イ 食品衛生教育

(令和5年度)

営業者に対する衛生教育		消費者に対する衛生教育		給食従事者に対する衛生教育	
開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数
19	803	6	132	3	341

ウ 食品衛生推進員の活動状況

(令和5年度)

推進員数	活動延べ日数	活動件数	助言等内訳				
			申請に関する助言	衛生管理に関する助言	営業届に関する助言	衛生情報の収集及び周知	その他の助言
89	1,204	2,704	626	764	23	987	304

エ きのこ中毒防止対策状況

(令和5年度)

きのこ衛生指導員の活動	
野生きのこ販売所件数	巡回件数
8	8

(6) 食品衛生相談窓口の状況

(令和5年度)

営業者からの食品衛生相談				消費者からの食品衛生相談			
相談	苦情	要望	計	相談	苦情	要望	計
3,750	14	23	3,787	2	21	0	23

(7) 調理師試験の状況

(令和5年度)

受験者数	合格者数	合格率
19	10	52.6%

(8) 製菓衛生師試験の状況

(令和5年度)

受験者数	合格者数	合格率
0	—	—

4 動物衛生

「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づく動物取扱業及び特定動物の飼養又は保管施設に対し、動物の適正な取扱い等について指導を実施した。

また、「長野県動物愛護管理推進計画」に基づき、市町村、関係団体等と連携しながら、犬猫の引取り数・致死処分頭数の削減等に努めた。特に、近年増加傾向にある猫に関する苦情相談等に対して、市町村、ボランティア等と連携し、適正な飼養管理方法について助言・指導するとともに、動物の適正な飼養管理に関する知識の普及啓発活動を実施した。

その他、「狂犬病予防法」に基づき所有者不明犬を収容するとともに、飼犬管理対策として、放し飼い、迷い犬等の苦情相談等に対して、犬の所有者等に対し適正な飼養管理について指導した。

(1) 第一種動物取扱業登録及び監視状況

(令和6年3月31日現在)

	事業所数	業 種 別					
		販 売	保 管	貸出し	訓 練	展 示	計
登録数	63	32	43	6	7	11	99
監視件数	28	19	17	4	6	8	54

(2) 特定動物（危険動物）飼養・保管許可状況

(令和6年3月31日現在)

飼養施設所在地	科 名	種 類	件 数	頭 羽 数
須 坂 市	ネコ科	ベンガルトラ	1	2
	クマ科	ツキノワグマ	2	3
	オナガザル科	ミナミブタオザル	1	1
	オナガザル科	ニホンザル	1	1
	タカ科	イヌワシ	1	2
千 曲 市	ニシキヘビ科	ビルマニシキヘビ	1	1
計			7	10

(3) 犬及び猫の保護管理状況及び苦情件数

ア 犬、猫の収容状況

(令和5年度) (頭)

種別	収容理由		
	所有権放棄・引取り	保護抑留	計
犬	6	20	26
猫	48	29	77

イ アで収容した犬、猫の措置状況

(令和5年度) (頭)

方法種別	措置					計
	返還	譲渡	引継 ^{※1}	処分 ^{※2}	その他 ^{※3}	
犬	15	11	0	0	0	26
猫	1	43	8	25	0	77

※1 動物愛護センターへの引継

※2 収容中の死亡を含む

※3 保護場所への放逐等

ウ 犬、猫の苦情・相談者別届出状況

(令和5年度)

種別	届出者	届出受理件数			計	措置命令 交付件数
		一般住民	市町村	その他		
犬		112	22	17	151	0
猫		224	22	15	261	0

エ 犬、猫の苦情等内容別件数

(令和5年度)

種別	内容					計
	迷惑 (放し飼い等)	身体財産被害 (咬傷等)	生活環境被害 (鳴声・悪臭等)	愛護管理 (管理不良等)	通報 (徘徊動物保護 ・負傷動物等)	
犬	25	3	13	17	32	90
猫	85	5	37	49	27	203

オ 犬、猫に関する相談件数

(令和5年度)

種別	内容					計
	行方不明	所有権 放棄	譲渡・ 譲受	飼養管理 (繁殖制限含む)	死体処理	
犬	26	14	46	4	1	91
猫	40	68	110	35	6	259

(参考) 犬の登録、狂犬病予防注射実施状況 (令和6年3月31日現在)

管内の犬の登録頭数は7,733頭、狂犬病予防注射頭数は7,041頭である。

検 査 課

1 理化学検査

(1) 環境及び衛生検査

環境関係は、県の測定計画に基づく水質及び大気の継続的な検査、工場・事業場の排水等の検査、騒音調査及び事案に関する検査を実施した。衛生関係は、医薬品に関する検査を実施した。
実施状況は下表のとおりである。

(令和5年度)

区 分		件 数	項 目 数	備 考	
環 境 関 係	水 質	河川・湖沼・地下水	172	2598	主要湖沼、井戸、水浴場等
		水道水源ダム湖	49	343	ダム湖
		工場・事業場排水	155	1,911	事業場等
		そ の 他	4	25	射撃場、水質汚濁事案
	大 気	一般環境大気測定局	6	8,832	上田局、須坂局、大町局、佐久局、小諸局、中野局
		自動車排出ガス測定局	1	1,648	更埴インターチェンジ局
		移 動 コ ン テ ナ 局	1	1,920	軽井沢浅間台団地
		大気環境測定車	1	448	更埴ジャンクション
		有害大気汚染物質等	9	54	試料採取(分析は環境保全研究所)
		アスベスト環境モニタリング等	8	8	分析は環境保全研究所
工 場 ・ 事 業 場		1	4	ばい煙発生施設	
騒 音 ・ 振 動	9	52			
小 計		416	17,843		

衛 生 関 係	医 薬 品	2	6	経口抗凝固剤
---------	-------	---	---	--------

合 計		418	17,849	
-----	--	-----	--------	--

ア 主要湖沼水質測定結果

4湖沼8地点の水質測定を4月～12月に実施した。生活環境項目の測定結果は以下のとおりである。

湖沼

(令和5年度)

湖沼名	測定地点	生活環境項目					
		pH	DO (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	大腸菌数 (CFU/100mL)	全りん (mg/L)
青木湖	流出部	7.5～ 8.2	7.8～ 11	1.0～ 1.3	<1～ 1	<1～ 16	<0.003～ 0.004
中綱湖	流出部	7.3～ 8.7	8.2～ 11	1.5～ 2.2	<1～ 2	<1～ 5	0.006～ 0.012
木崎湖	湖心	6.9～ 8.1	4.3～ 10	1.6～ 3.8	<1～ 3	<1～ 1	0.004～ 0.008
	流出部	6.9～ 8.7	8.4～ 11	1.7～ 2.4	<1～ 1	<1～ 17	0.006～ 0.009
野尻湖	水穴	7.1～ 7.9	7.9～ 11	2.1～ 2.4	<1～ 1	<1～ 1	<0.003～ 0.007
	弁天島 西	7.2～ 8.3	7.9～ 11	2.0～ 2.6	<1～ 2	<1～ 6	0.003～ 0.007
	湖心	7.1～ 8.1	5.2～ 11	2.0～ 2.3	<1～ 1	<1	<0.003～ 0.007

・pH・DO・COD・SS・大腸菌数は日間平均値の最小値～最大値、全りんは表層の最小値～最大値で表示

イ 地下水水質測定結果

これまでに地下水の水質基準超過が判明した汚染地域について、継続監視調査として揮発性有機化合物、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素等の水質検査を48の井戸で実施した。そのうち19の井戸で環境基準を超えていた。

(令和5年度)

区 分	継続監視調査	周辺地区調査
調査井戸数	48	0
基準達成井戸数	29	0
基準超過井戸数	19	0

ウ ダム貯水池の水質調査結果

建設部からの依頼により、7ダム貯水池について、49検体、343項目の検査を実施した。

注)7ダム貯水池とは以下のとおり。

古谷ダム(佐久穂町)、余地ダム(佐久穂町)、湯川ダム(御代田町)、内村ダム(上田市)、金原ダム(東御市)、豊丘ダム(須坂市)、奥裾花ダム(長野市)

エ 大気常時監視測定結果

一般環境大気及び道路周辺大気の測定を4月～12月に実施した。測定局及び項目については、下表のとおり。

(令和5年度)

測定局		二酸化硫黄	二酸化窒素	浮遊粒子状物質	微小粒子状物質	光化学オキシダント
一般環境大気測定局	上田局	—	○	○	○	○
	須坂局	—	—	—	—	○
	大町局	—	○	—	—	○
	佐久局	○	○	○	○	○
	小諸局	—	○	—	—	○
	中野局	—	—	—	—	○
自動車排出ガス測定局	更埴インターチェンジ局	—	○	○	○	—
移動コンテナ局	軽井沢浅間台団地	○	○	○	—	○

○:測定実施項目 —:測定実施なし

(2) 食品検査

県の食品収去検査実施計画に基づき、当所のほか佐久・上田・大町・北信保健福祉事務所で収去した食品について、食品添加物及び成分規格の理化学検査を実施した。

実施状況は下表のとおりであった。

(令和5年度)

食品分類	検査項目	保 存 料	着 色 料	漂 白 剤	発 色 剤	甘 味 料	防 か び 剤	品 質 保 持 剤	酸 化 防 止 剤	指 定 外 添 加 物	成 分 規 格	計	違 反 項 目 数
	検体数												
菓 子 類	36 (29)	16 (16)	204 (192)	6 (5)		39 (24)			9 (7)	88 (82)		362 (326)	
アイスクリーム 類・氷菓	14 (11)										24 (18)	24 (18)	
乳及び乳製品	19 (14)										76 (56)	76 (56)	
肉卵類及び その加工品	27 (25)	80 (80)	24 (24)		25 (23)					10 (10)		139 (137)	
魚介類及び その加工品	15 (13)	20 (20)	24 (24)	1 (1)					10 (8)	10 (10)		65 (63)	
漬 物	37 (32)	92 (72)	240 (240)	2 (2)		27 (27)				100 (100)		461 (441)	
果実・野菜及び その加工品	56 (44)	116 (92)	192 (156)	12 (5)		15 (12)	16 (12)		2 (1)	80 (65)	2 (2)	435 (345)	
そうざい・弁当類													
め ん 類	2 (1)	4	12 (12)							5 (5)		21 (17)	
味噌・しょう油	10 (7)	36 (24)	36 (36)			3 (3)				15 (15)		90 (78)	
穀類・豆類及び その加工品	1 (1)			1 (1)							1 (1)	2 (2)	
飲 料	10 (6)	4	108 (72)			9 (6)			5 (2)	45 (30)		171 (110)	
調味料・ソース 類・スープ類	7 (5)	24 (20)	24 (12)			3				10 (5)		61 (37)	
その他の食品	6 (5)	4	48 (48)			3 (3)				20 (20)		75 (71)	
容 器 包 装	2 (2)						8 (8)					8 (8)	
計	242 (195)	396 (324)	912 (816)	22 (14)	25 (23)	99 (75)	24 (20)		26 (18)	383 (342)	103 (77)	1,990 (1,709)	
違反項目数													

() は内数：他所収去分（佐久, 上田, 大町, 北信）

2 病理細菌検査

(1) 感染症・食中毒等微生物検査

佐久・上田・大町・長野・北信の5保健福祉事務所管内の感染症・食中毒疑い事案について、腸管出血性大腸菌、食中毒起因菌等の細菌検査を実施した。

(令和5年度)

種別 \ 区分	検査菌名	検体数	項目数	備考
感染症検査	赤痢菌	0	0	
	チフス菌	0	0	
	パラチフス菌	0	0	
	腸管出血性大腸菌	89(63)	89(63)	O26、O91、O103、O157、O型不明
	コレラ菌	0	0	
新型コロナウイルスゲノム解析前処理		213(213)	213(213)	
食中毒起因菌検査		200(146)	3,155(2,291)	
計		502(422)	3,457(2,567)	

()内数:他所分

(2) 臨床検査

エイズ・性感染症の相談者を対象にHIV抗原抗体・梅毒検査を実施した。結核患者接触者に対するIGRA検査は、佐久・上田・大町・長野・北信の5保健福祉事務所からの依頼に応じて検査を実施した。

(令和5年度)

種別 \ 区分	検査名	検体数	項目数	備考
血清検査	H I V	78	156	
	梅毒	79	158	
結核IGRA検査		284(217)	351(217)	
計		441(217)	665(217)	

()内数:他所分

(3) 水質細菌検査

県の水質測定計画に基づき湖沼等公共用水域の検査及び事業場排水等の細菌検査を実施した。

(令和5年度)

対象 \ 区分	検体数	項目数	検査項目
河川・湖沼・水浴場	88	102	大腸菌数、糞便性大腸菌群数
ダム湖	49	49	大腸菌数
工場・事業場排水	121	121	大腸菌群数
計	258	272	

(4) 食品の細菌検査

県の定めた食品収去計画に基づき、佐久・上田・大町・長野・北信の5保健福祉事務所が収去した食品の細菌検査を実施した。

食品衛生法に基づく成分規格検査

(令和5年度)

食品分類	アイスクリーム類、氷菓	乳及び乳製品	肉卵類及びその加工品	魚介類及びその加工品	計	違反
検体数	18 (15)	30 (21)	27 (23)	17 (12)	92 (71)	2 (1)
検査項目数	36 (30)	60 (42)	80 (69)	19 (12)	195 (153)	2 (1)

()内数:佐久・上田・大町・北信分

上記以外の細菌検査(腸管出血性大腸菌、糞便系大腸菌群、サルモネラ属菌検査)

(令和5年度)

食品分類	肉卵類及びその加工品	果実野菜及びその加工品	そうざい弁当類	菓子類	計	備考
検体数	8 (4)	9 (8)	47 (32)	2 (0)	66 (44)	
検査項目数	52 (26)	54 (48)	282 (192)	12 (0)	400 (266)	

()内数:佐久・上田・大町・北信分

福 祉 課 (長野福祉事務所)

1 高齢者福祉

老人福祉計画、介護保険事業支援計画に基づいて、高齢者福祉事業及び介護保険事業の事業主体である市町村と連携しながら高齢者の福祉施策を推進し、在宅サービス等の充実を図っている。

(1) 高齢化の状況

令和6年4月1日現在、長野圏域の65歳以上人口は、163,687人で、総人口に占める割合は33.0%であり、また、75歳以上人口は94,738人で、同割合は19.1%となっており、どちらも県平均とほぼ同じ水準である。

市町村別高齢者人口の状況（令和6年4月1日現在） （単位：人）

市町村	65歳以上人口		75歳以上人口		総人口
	人数	総人口比	人数	総人口比	
長野市	108,700	31.8%	62,656	18.3%	361,824
須坂市	15,968	33.1%	9,319	19.8%	48,618
千曲市	19,532	34.1%	11,562	20.2%	57,617
坂城町	4,900	37.3%	2,948	22.4%	13,267
小布施町	3,735	35.1%	2,201	20.7%	10,643
高山村	2,467	39.6%	1,357	21.8%	6,225
信濃町	3,311	45.4%	1,825	25.0%	7,287
飯綱町	4,104	42.2%	2,279	23.4%	9,733
小川村	970	46.5%	591	28.3%	2,085
長野圏域計	163,687	33.0%	94,738	19.1%	517,299
県計	646,057	33.1%	374,760	19.2%	1,991,977

(注) 総人口比は市町村の総人口（年齢不詳の人数を除く）に対する割合

(2) 適切な介護サービス体制の確保

市町村及び介護認定業務を行う長野広域連合等と連携し、介護保険事業者に対する指定及び相談・指導を通じて、介護サービスが適切に提供される体制の確保を図っている。

ア 要介護認定等の状況（令和5年12月末現在） （単位：人）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
認定者数	4,462	3,779	7,544	3,554	3,396	4,558	2,542	29,835
構成割合	15.0%	12.7%	25.3%	11.9%	11.4%	15.3%	8.5%	100.0%

イ 介護サービスの利用状況（令和5年12月末現在）

（単位：人）

要支援・ 要介護者数	サービス 利用者数	居宅サービス	施設サービス	地域密着型 サービス
29,835	27,439 (100.0%)	17,832 (65.0%)	4,237 (15.4%)	5,370 (19.6%)

（ ）内はサービス利用者数の構成割合

ウ 介護保険サービス指定事業所数の状況（令和6年4月1日現在）

サービスの種類		介護給付	予防給付	
居宅サービス	福祉系	訪問介護	36	—
		訪問入浴介護	2	2
		通所介護	29	—
		短期入所生活介護	25	24
		特定施設入居者生活介護	8	5
		福祉用具貸与	7	7
		特定福祉用具販売	8	8
	医療系	訪問看護ステーション	17	16
		訪問リハビリテーション	19	13
		居宅療養管理指導	119	103
通所リハビリテーション		10	10	
小 計 (A)		285	193	
施設サービス	介護老人福祉施設	14	—	
	介護老人保健施設	5	—	
	介護療養型医療施設	0	—	
	介護医療院	0	—	
	小 計 (B)	19	—	
地域密着型サービス事業所 (C)		85	34	
居宅介護支援事業所 (D)		48	—	
介護予防支援事業所 (E)		—	12	
基準該当事業所 (F)		3	2	
合 計 (A+B+C+D+E+F)		440	241	

※長野市指定事業所を除く。

エ 介護保険事業者に対する運営指導の状況

サービス区分	令和5年度		
	実施事業所数	文書指導あり	口頭指導のみ
訪問介護	14	13	0
訪問入浴介護	0	0	0
訪問看護	7	4	1
通所介護	12	10	2
福祉用具貸与	2	2	0
特定福祉用具販売	3	3	0
合計	38	32	3

※長野市指定事業所を除く

オ 介護保険事業支援計画における介護保険施設サービスの必要利用定員数の状況

(単位：人)

	第8期計画 (R3～R5年度)			第9期計画 (R6～R8年度)		
	R5年度 目標 (A)	R5年度 末 (B)	達成率 (B/A)	R6年度	R7年度	R8年度
介護老人福祉施設	2,572	2,572	100.0%	2,579	2,579	2,579
介護老人保健施設	1,815	1,764	97.2%	1,766	1,766	1,744
介護医療院	209	209	100.0%	209	209	351
認知症対応型 共同施設介護	1,167	1,149	98.5%	1,167	1,221	1,221
地域密着型介護 老人福祉施設	946	888	93.9%	917	917	917

(3) 高齢者の活躍支援

高齢者の生きがいと健康づくりを支援し、高齢者による積極的な社会参加のための環境づくりや高齢者の活躍の場の拡大に取り組んでいる。

ア 令和6年度シニア大学長野学部の状況 (令和6年5月1日現在) (単位：人)

学年	定員	学生数			平均年齢	最高齢
		男	女	計		
1学年	130	32	72	104	70.0歳	86歳
2学年	80	30	47	77	70.5歳	82歳
専門コース	30	13	12	25	65.2歳	79歳

イ 長寿社会開発センター長野地区賛助会員数等の状況（令和6年4月30日現在）

個人会員数	グループ 入会者数	グループ数				合 計
		文化・ 創作	スポーツ・ 健康	地域 交流	地域活性化 まちづく り	
334人	180人	10	3	2	1	16

ウ 高齢者地域支え合い支援事業補助対象老人クラブの状況

（令和6年3月31日現在）

市町村	対象クラブ数	会員数（人）	60歳以上加入率
長野市	180	11,226	8.6%
須坂市	15	933	4.9%
千曲市	30	1,768	7.7%
坂城町	11	958	16.7
小布施町	10	254	5.8
高山村	8	184	6.3
信濃町	2	146	3.8
飯綱町	11	523	10.8
小川村	4	153	13.6
合 計	271	16,145	8.3%
県 計	1,251	67,646	8.8%

2 児童福祉

女性活躍の進展、男性の育児参加、様々な就労形態の実践など社会経済情勢の変化に伴い、多様化する保育ニーズに対応するため、休日保育や延長保育等の保育所機能の充実をはじめとした支援を行っている。

（1）保育施設の状況

管内の認可保育所及び認定こども園は、令和6年4月1日現在、130施設で、定員13,620人に対して入所児童数11,144人、入所率81.8%となっている。

管内保育施設の状況（令和6年4月1日現在）

（単位：か所、人）

市町村	就学前 児童数	認可保育所・認定こども園					認可外保育施設	
		施設数	定員 A	入所児童 数 B	3歳未満 児数	入所率 B/A	施設数	定員
長野市	13,927	83	8,814	7,431	2,819	84.3%	60	772
須坂市	1,970	16	1,501	1,234	418	82.2%	1	10
千曲市	2,359	16	1,765	1,429	454	81.0%	7	95
坂城町	399	3	430	239	73	55.6%		
小布施町	493	3	315	299	76	94.9%	3	63
高山村	152	1	195	110	32	56.4%	2	11
信濃町	188	4	280	143	58	51.1%		
飯綱町	314	3	240	223	69	92.9%	2	35
小川村	51	1	80	36	10	45.0%		
合 計	19,853	130	13,620	11,144	4,009	81.8%	75	986

（2）子ども・子育て支援

仕事と子育ての両立と安心して子育てができる環境整備を行う市町村を支援するため、子ども子育て支援事業、子育て支援総合助成金交付事業等を実施している。

また、保育所職員研修会の実施により、安全・安心な保育の確保及び保育の質向上を図っている。

ア 子ども子育て支援事業等の実施状況（令和5年度）

（単位：か所）

市町村	子ども子育て支援事業 （県単）		子育て支援総合助成金交付事業 （県単）			放課後児童健全 育成事業	
	延長保育	病児・病 後児保育	乳児保育 支援事業	認可外保育 施設児童処 遇向上事業	家庭保育 保護者支 援事業	児童ク ラブ数	登録 児童数
長野市	43	3	—（*）	—（*）	—（*）	86	8,297
須坂市	9	2	0	0	0	13	707
千曲市	5	1	1	0	0	9	644
坂城町	0	0	0	0	0	3	146
小布施町	0	0	0	0	0	1	144
高山村	0	0	0	0	0	2	124
信濃町	0	0	0	0	0	2	60
飯綱町	0	1	0	0	0	4	210

市町村	子ども子育て支援事業 (県単)		子育て支援総合助成金交付事業 (県単)			放課後児童健全 育成事業	
	延長保育	病児・病 後児保育	乳児保育 支援事業	認可外保育 施設児童処 遇向上事業	家庭保育 保護者支 援事業	児童ク ラブ数	登録 児童数
小川村	0	0	0	0	6	1	48
合 計	57	7	1	0	6	121	10,380

*長野市は中核市のため対象外

イ 保育所職員研修会の実施状況（令和5年度）

事業名	実施日	会場	出席者 数	内 容
保育所給食担当者 研修会	R5. 9. 1	長野保健 福祉事務所	49人	講義「給食と栄養」 保育専門推進員 情報交換 「食育活動について」
保育所一般保育士 等研修会	R5. 11. 1	長野市 山王保育園	67人	テーマ「子どものやりたいを 育てる保育」 公開保育・研究協議 講演 金山美和子氏 (長野県立大教授)

3 障がい児（者）福祉

障がい者・児福祉施策は、「長野県障がい者プラン2024」及び「障害者総合支援法」に基づき、障がい者の社会参加と自立の促進及び地域生活支援を行っている。

(1) 身体障がい児（者）数及び知的障がい児（者）数の状況

令和6年3月31日現在、長野圏域における身体障がい児（者）数は20,576人で、部位別にみると肢体不自由が10,562人で最も多い。

また、知的障がい児（者）数は5,464人で、このうち重度（A1）及び中度（A2、 B1）の割合はそれぞれ約3割となっている。

ア 身体障害者手帳所持者数の状況（令和6年3月31日現在）（単位：人）

障害種別	視 覚	聴覚・平衡	肢体不自由	内 部	その他	計
長野圏域 (構成比)	1,188 (5.8%)	1,563 (7.6%)	10,562 (51.3%)	7,012 (34.1%)	251 (1.2%)	20,576 (100.0%)
県 計 (構成比)	4,496 (5.7%)	7,048 (8.9%)	39,918 (50.3%)	27,068 (34.1%)	851 (1.1%)	79,381 (100.0%)

イ 療育手帳所持者数の状況（令和6年3月31日現在）（単位：人）

程度区分	重 度		中 度		軽 度		計	
	(A1)	構成比	(A2、B1)	構成比	(B2)	構成比		構成比
長野圏域	1,593	29.1%	1,626	29.8%	2,245	41.1%	5,464	100%
県 計	6,053	28.4%	6,127	28.8%	9,126	42.8%	21,306	100%

(2) 特別児童扶養手当受給者数の状況

長野圏域における特別児童扶養手当の受給者数は、令和5年12月末現在、1,886人で増加傾向にある。

特別児童扶養手当の受給者数の推移（各年12月末現在）（単位：人）

障害等級	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1級	365	355	361
2級	1,343	1,485	1,525
計	1,708	1,840	1,886
県 計	7,461	7,910	8,234

※特別児童扶養手当：20歳未満で精神又は身体に障がいをもつ児童を家庭で監護、養育している父母等に支給される。支給月額 1級55,350円、2級36,860円（令和6年4月から適用）

(3) 障がい児（者）の地域生活を支えるための総合的な支援

障がい児（者）の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、「長野県第7期障害者福祉計画・第3期障害児福祉計画」（計画期間：令和6～8年度）に基づき、市町村等関係機関と連携し、障害福祉サービス等の提供体制の確保及び自立支援給付等の適正な実施を図っている。

また、市町村が設置する障がい者総合支援センター等と連携し、障がい児の療育支援、障がい者の就業支援等を実施している。

ア 療育コーディネーターによる療育支援の実施状況（令和5年度）

設置箇所	設置人数	対象区域	利用登録者数	相談支援件数
ながの地域相談支援センター「ベターデイズ」	3人	長野市北部、須坂市、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町	626人	8,008件
児童発達支援センター「にじいろキッズらいふ」	4人	長野市南部、千曲市、坂城町、小川村	358人	1,279件
計			984人	9,287件

イ 生活支援ワーカーによる生活支援の実施状況（令和5年度）

設置箇所	設置人数	対象区域	利用登録者数	相談支援件数
長野圏域障害者就業・生活支援センター「ウィズ」	7人	長野圏域全域	955人	8,095件

ウ 手話通訳事務員による手話通訳業務の実施状況（令和5年度）

	実施件数	主な業務内容
県行政関係	106件	知事会見、教職員研修、学校行事等
団体関係	28件	障がい者団体会議、障がい者スポーツ記録会等
合計	134件	

エ 第32回長野地区障がい者スポーツ大会の実施状況

実施日	実施場所	参加者数	実施種目
R5.6.4	・長野運動公園陸上競技場 ・犀川第二マレットゴルフ場	当事者 122人 支援者 154人	1500m走、100m走、50m走、車椅子100m走、ソフトボール投げ、砲丸投げ、フライングディスク、ジャベリックスロー、立ち幅跳び、マレットゴルフ（10種目）

※長野市は独自に実施

オ 指定障害福祉サービス事業者等^{※1}の実地指導状況（令和5年度）

サービス区分	事業所数	実施数	文書指導	口頭指導
居宅介護	24	4		2
重度訪問介護	22	3		2
同行援護	7	0		
行動援護	6	2		1
療養介護 ^{※2}	1	0		
生活介護	19	4		2
短期入所 ^{※2}	14	1		1
自立訓練(生活訓練)	3	1		
就労移行支援	3	0		
就労継続支援A型	6	0		
就労継続支援B型	29	6	2	2
就労定着支援	3	0		
自立生活援助	1	0		

サービス区分	事業所数	実施数	文書指導	口頭指導
共同生活援助	16	2	1	1
施設入所支援 ^{※2}	6	0		
一般相談支援	5	1		1
児童発達支援	10	1		
放課後等デイサービス	21	0		
保育所等訪問支援	2	0		
合計	198	(16) ^{※3} 25	3	12

※1 長野市所在の事業所は長野市所管のため除外。

※2 療養介護、短期入所（空床型）及び施設入所支援の事業所は、県地域福祉課が実地指導を担当

※3 「合計欄の（ ）内は実事業所数

4 生活保護

生活困窮世帯に対し、生活、住宅、教育、介護、医療、出産、生業、葬祭の各扶助を行うとともに、ケースワーカーによる訪問活動を行い、世帯の状況により町村及び関係機関と連携を図り、生活指導や就労支援等の自立支援を行っている。

（1）現状及び推移

長野福祉事務所が実施する生活保護の状況は、被保護世帯 84 世帯、被保護人員 99 人、保護率 2.0%である。近年はほぼ横ばいで推移していたが、令和 5 年度は前年度に比べ 15 世帯 31 人の減少となった。

世帯類型別世帯数構成比は、自立が難しい高齢者世帯が 59.5%、傷病障害者世帯が 35.7%、合わせて 95.2%を占めている。

ア 生活保護の実施状況

(令和6年3月31日現在)

区 分	被保護世帯数	被保護人員(人)	保護率(%)	世帯類型別世帯数構成比(%)			
				高齢者世帯	母子世帯	傷病障害者世帯	その他世帯
長野福祉事務所	世帯 84	人 99	% 2.0	% 59.5	% 1.2	% 35.7	% 3.6
坂城町	28	31	2.3	64.3	3.6	32.1	0.0
小布施町	11	17	1.6	45.5	0.0	45.5	9.0
高山村	3	3	0.5	33.3	0.0	66.7	0.0
信濃町	23	24	3.3	69.6	0.0	26.1	4.3
飯綱町	11	16	1.6	63.6	0.0	36.4	0.0
小川村	8	8	3.8	37.5	0.0	62.5	0.0
長野市福祉事務所	2,598	3,145	8.6	52.6	2.4	30.9	14.1
須坂市福祉事務所	163	207	4.2	47.5	2.5	24.1	25.9
千曲市福祉事務所	182	215	3.7	60.4	3.8	27.5	8.2
長野圏域計	3,027	3,666	7.1	50.9	2.4	30.6	14.1
県 計	9,053	10,852	1.7	53.8	2.5	29.9	13.8

イ 生活保護世帯数等の推移

(各年度3月31日現在)

区 分	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	世帯数	人員	保護率	世帯数	人員	保護率	世帯数	人員	保護率
長野福祉事務所	世帯 95	人 123	% 2.4	世帯 99	人 130	% 2.6	世帯 84	人 99	% 2.0
長野市福祉事務所	2,668	3,274	8.8	2,623	3,201	8.7	2,598	3,145	8.6
須坂市福祉事務所	168	208	4.2	172	214	4.4	163	207	4.2
千曲市福祉事務所	170	205	3.5	178	213	3.7	182	215	3.7
長野圏域計	3,101	3,810	7.2	3,071	3,758	7.3	3,027	3,666	7.1
県 計	9,121	11,029	5.4	9,100	10,932	5.4	9,053	10,852	1.7

(2) 生活保護の適正な実施

計画的な訪問調査と町村をはじめとする関係機関との連携により、被保護者個々の実情や生活環境を十分に把握し、生活保護の適正な実施に努めている。

また、被保護世帯の自立に向けて、生活保護就労支援員がケースワーカーとともに家庭訪問を行い、求職活動の指導援助を行うとともに、長野及び北信福祉事務所管内において、ハローワークとの協定に基づく生活保護受給者等就労自立促進事業等のチーム支援を行っている。

ア 生活保護の申請・決定及び廃止の状況

(単位：件)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
申請件数	当 所	18	19	5
	県 計	1,607	1,610	1,651
決定件数	当 所	16	18	3
	県 計	1,391	1,373	1,398
廃止件数	当 所	23	15	16
	県 計	1,372	1,416	1,433

※令和5年度の県計は速報値

イ 被保護者就労支援の状況

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
対象者数		14人	11人	10人
支援内容 (延件数)	相談・助言	229件	166件	147件
	求職活動支援	104件	71件	114件
	その他	361件	286件	301件
就労者数		11人	5人	3人
保護廃止世帯数		1世帯	2世帯	1世帯

5 生活困窮者自立支援

長野生活就労支援センター“まいさぼ信州長野”の支援対象者に関する支援調整会議及び地域定例会議に出席して、現状確認、今後の支援方策等について意見交換、情報共有を行うとともに、地域の支援関係機関との連携を図り、支援対象者の早期発見と必要な支援の情報提供によりきめ細やかな支援を行っている。

令和5年度の生活困窮者自立支援法に基づく住居確保給付金、一時生活支援事業、家計相談支援事業等の決定は92件であり、一般就労者は22人となっている。

生活困窮者に対する相談・支援の実施状況（令和5年度）

福祉事務所別	新規相談 受付件数	人 口	プラン 作成 件数	人 口	就労支援 対象者数	法に基づき 事業等利用 件数	うち自立 相談 支援による 就労支援	一般就 労者数
		10万人 当たり 月平均		10万人 当たり 月平均				
長野福祉事務所	件 132	件 22.1	件 68	件 11.4	人 37	件 92	件 40	人 22
長野市福祉事務所	655	15.0	331	7.8	145	215	142	49
須坂市福祉事務所	43	7.3	13	2.2	6	15	6	0
千曲市福祉事務所	224	32.1	82	11.8	40	102	43	26
長野圏域計	1,054	16.9	494	7.9	228	424	231	97
県 計	3,649	15.2	1,520	6.3	727	1,160	656	338

6 母子・父子・寡婦福祉

母子家庭等の経済的自立の支援と生活面の相談に応じるため、母子・父子自立支援員及び就業支援員を配置し、母子父子寡婦福祉資金の貸付や就業支援を行っている。

(1) 現状

令和5年8月1日現在、長野圏域（長野市除く）の母子家庭数は1,334世帯、父子家庭数は171世帯であり、ともに減少傾向にある。

・母子家庭・父子家庭の世帯数の状況（令和5年8月1日現在）

所管区分	母子世帯数	総世帯比率	父子世帯数	総世帯比率	(参考) 総世帯数
	世帯	%	世帯	%	世帯
長野福祉事務所	356	1.8	55	0.3	19,488
須坂市福祉事務所	506	2.6	51	0.3	19,266
千曲市福祉事務所	472	2.1	65	0.3	22,545
長野圏域計	1,334	2.2	171	0.3	61,299
県計	16,609	2.4	2,167	0.3	690,424

※長野市分の統計数値なし

(2) ひとり親家庭等の自立支援

母子家庭、父子家庭及び寡婦の自立を促進するため、母子・父子自立支援員による生活全般に関する相談支援を実施するとともに、就業支援員による就業相談や公共職業安定所と連携した求職活動等の支援を行っている。

また、経済的な困難を抱える者に対する母子父子寡婦福祉資金の貸付けを行っている。

ア 母子父子寡婦福祉資金の貸付状況（令和5年度）

（単位：件、千円）

修学資金		就学支度資金		修業資金		技能習得資金		その他		計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
10	8,738	6	3,080	3	985	0	0	2	1,716	21	14,519

※新規貸付及び継続貸付（長野市を除く）

イ ひとり親に対する就業支援の実施状況（令和5年度）

相談実人数	うち新規登録者	相談延件数	就職者数
	51人		

※北信保健福祉事務所管内を含む。

7 女性保護

女性相談支援員を配置し、夫婦及び親子関係やDV（ドメスティックバイオレンス）等に関して、当事者の女性からの様々な相談に応じている。令和5年度は、DVに関する相談が急増し、相談者数は22人となっている。

保護を必要とするDV被害者については、女性相談支援センターや警察等の関係機関と連携して一時保護等の緊急対応を行っており、令和5年度は女性保護施設への一時保護が3人となっている。

女性保護相談件数の推移

(単位：人、件)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談者数		(57) 18	(71) 12	(149) 22
	うちDV相談者数	(30) 9	(61) 8	(119) 18
対 応 内 容	女性相談支援センターへ移送又は対応依頼	1	4	5
	うち女性保護施設に一時保護	0	1	3
	他福祉事務所へ移送又は対応依頼	2	0	0
	その他の機関・施設へ移送又は対応依頼	1	3	4
	助言・指導	5	1	9

※長野市、千曲市を除く。R4以後は須坂市も除く。

※「相談者数」欄の()内は相談延べ件数

長野県長野保健福祉事務所
長野県長野保健所
長野県長野福祉事務所

〒380-0936 長野市大字中御所字岡田 98-1

電 話	総務課	(026) 223-2131
	健康づくり支援課	(026) 225-9045
	食品・生活衛生課	(026) 225-9065
	検査課	(026) 225-9075
	福祉課	(026) 225-9085
F A X		(026) 223-7669